

Copyright Notice

This document is provided under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License (CC BY-NC-SA 4.0):

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/>

You are free to:

- Share — copy and redistribute the material in any medium or format
- Adapt — remix, transform, and build upon the material

Under the following terms:

- Attribution — You must give appropriate credit to the publisher, provide a link to the license, and indicate if changes were made. You may do so in any reasonable manner, but not in any way that suggests the licensor endorses you or your use.
- NonCommercial — You may not use the material for commercial purposes.
- ShareAlike — If you remix, transform, or build upon the material, you must distribute your contributions under the same license as the original.

About the Project

This document was created with the permission of participating publishers as part of the Japanese Multi-Volume Sets Discoverability Improvement Project, funded by the Council on East Asian Libraries and the Mellon Foundation for Innovation Grants for East Asian Librarians.

Nihon Fujin. Kaisetsu, sōmokuji, saibun
"

『日本婦人』

解説・総目次・索引

UNIVERSITY OF KANSAS LIBRARIES

HQ
1762
.N3948
index

不
二
出
版

日本商人の海外に關する一瞥

日本商人の海外に關する一瞥

14-15

日本商人の海外に關する一瞥

日本商人の海外に關する一瞥

16-20

日本商人の海外に關する一瞥

日本商人の海外に關する一瞥

21-22

日本商人の海外に關する一瞥

日本商人の海外に關する一瞥

23-24

日本商人の海外に關する一瞥

日本商人の海外に關する一瞥

25-26

日本商人の海外に關する一瞥

日本商人の海外に關する一瞥

27-28

日本商人の海外に關する一瞥

日本商人の海外に關する一瞥

29-30

日本商人の海外に關する一瞥

日本商人の海外に關する一瞥

31-32

日本商人の海外に關する一瞥

日本商人の海外に關する一瞥

33-34

日本商人の海外に關する一瞥

日本商人の海外に關する一瞥

35-36

II 總目次

『日本婦人』総目次・凡例

- 一、仮名使いは原文のままとし、旧漢字、異体字はそれぞれ新漢字、正字に改めた。
- また、明らかな誤植以外は原文のままとし、人名その他もあえて統一をはからなかった。
- 一、標題は本文に従った。副題および小題は基本的に——(ダツシユ)のあとに示した。
- 一、総目次はできるだけ詳細に記載するよう努めたが、目次、奥付、広告等には触れなかった。
- また、第一巻第三号〜第九号まで、短歌・俳句の投稿欄があるが、「特選」のみ人名を採録した。
- なおカットについては、目次や本文に明記されている人名のみ採録した。
- 一、*印は編集部の補足であることを示す。

(編集部)

第一卷第一号
(創刊号)

一九四二(昭和一七)年一月一日

表紙 中西利雄・画/佐野繁次郎・題字

口絵

健民彫塑——大政翼賛会主催「健民彫塑展」

より

土門 拳・撮影

(1) (4)

出征勇士を送る

清水多嘉示・彫塑/八十島稔・詩

(1)

みのり 山畑阿利一・彫塑/都築益世・詩

(2)

女性誕生

安藤 照・彫塑/竹内てるよ・詩

(3)

民族萌ゆる唄

矩 幸成・彫塑/菊岡久利・詩

(4)

グラビア 婦人増産部隊——千葉県中根村大

日本婦人会支部

(5) (8)

南北民族手芸集

(9) (12)

万葉名歌

山部 赤人

13

輝く大日本婦人会の発足

令旨

14

奉答/戦ひは日々に

山内 禎子

14 (15)

日本婦人創刊に贈る——日本の母と妻

東条

英機/嶋田繁太郎/橋田邦彦/小泉親彦/本

庄繁/谷正之

16 (20)

葉書回答 貯金を奨める弁 下村宏/竹田菊

/新居格/横山美智子/中央郵便局/三浦環

/松平俊子/帆足みゆき/皆藤きみ子/藤田

富子/岡崎誠一/辰野九紫/香川綾/石黒敬

七/上野シゲ子/馬淵和子/伊藤博/高良富

子/中沢武夫/星野操/中野万亀/春日井春

一郎/大橋のぶ

20 (21) 61 (70)

日本女性史(第一回) 御女帝の聖徳

高群 逸枝 22 (27)

各地通信

日婦台湾支部/日婦福島県支部/日婦広島県

支部/日婦岐阜県支部/日婦新潟県支部/日

婦鹿児島県支部/日婦人福岡県支部/日婦宮

城県支部/日婦愛媛県支部/日婦高知県支部

/日婦山口県支部/日婦仙台市支部

27 (71) 95 (100) 102

共栄圏の衣服研究(絵も)

長谷川路可 28 ~ 32

容所の生活

佐井東 隆 74 ~ 77

私の日記

椎野 詮 / 羽仁説子 33 ~ 71

公開状往復

特輯 空襲下の家庭生活

平林 広人 34 ~ 42

婦人標準服について

日比野士朗 / 吉岡弥生 78 ~ 79

盟邦独逸の漫画から

43

戦時生活について

河崎なつ / 岸本綾夫 80 ~ 81

退蔵の衣類を利用して大日本婦人会会員制服の

大日本婦人会会歌

大坪 豊・作詞 79

作り方——附・洋服用制服の型紙作り方

大日本婦人会本部 44 ~ 47

戦時下の婦人礼法——訪問の巻

岡 初野 82 ~ 85

大日本婦人会本部 44 ~ 47

連載小説 三つの真珠(第一回)

82 ~ 85

対談 敵国アメリカの監禁より帰る

林 房雄 / 山下鉄之輔・画 86 ~ 91

前田多門 / 平井恒子 48 ~ 52

野菜と魚の無駄なし食べ方

筒井 政行 92 ~ 95

婦道

高橋健二 / 野上弥生子 53 ~ 55

対話 母と子の問題——妊産婦手帳と赤ちゃん

96 ~ 99

なかね村記——銃後増産第一線婦人部隊を見る

手帳を中心に

中村敬之進 / 大浜英子 96 ~ 99

小山いと子 56 ~ 61

家庭生活講座

新しきボルネオ(現地報告)

症状による小児病の応急処置

竹内 茂代 100 ~ 101

寒川光太郎 / 田辺 穰・画 62 ~ 65

戦時経済と家計の運営

帆足みゆき 101 ~ 102

必勝国民貯蓄組合理約(準則)

短歌

四賀 光子 104 ~ 105

日婦本部生活課 65

俳句

星野 立子 104 ~ 105

座談会 理想の日本婦人を創る

短歌・俳句募集規程

105

穂積重遠 / 吉屋信子 / 岸田国土 / 伊藤知剛

津田あや子 / 倉橋 / 沢田 / 富安 /

秋の雑草を生ける

勅使河原蒼風 72 ~ 73

山本 / 高樹 / 井上 / 君島 / 小林 / 安斎 / 中山

敵国俘虜はどう暮してゐる?——善通寺俘虜収

橋本 / 組長

106 ~ 107

本部 ↓ ↑ 会員

婦人標準服のの作り方——厚生省制定

日婦本部総務課 / 日婦本部母子課 / 日婦本部

清水 登美 38 / 41

援護課 / 日婦本部 / 大日本婦人会錬成課 / 日

万葉名歌 山上 憶良 13

婦本部経理課

106 / 107

詔書 14

読者の原稿を募集します

大東亜戦争一周年を迎へて 東条 英機 15 / 17

編輯室

高樹 / 長島 108

全日本婦人の総力結集の秋 川西 実三 18 / 19

カット・さしゑ 高橋白日子 / 富永謙太郎 /

大日本婦人会第一回通常総会 19

松本謙二 / 渡辺瑛 / 松浦莫章 / 久保田遊子

日本女性史(第二回) 忠誠橘三千代

* 「附録 大日本婦人会会員制服実物大型紙

各地通信 高群 逸枝 20 / 25

(折込) は未見である

第一巻第二号

一九四二(昭和一七)年二月一日

日婦朝鮮本部 / 日婦奈良県支部 / 日婦山梨県支部 / 日婦兵庫県支部 / 日婦宮城県支部 25

〈二月号〉

共栄圏の衣服研究 その二(絵も)

表紙 中西利雄・画 / 佐野繁次郎・題字

長谷川路可 26 / 30

口絵

空の軍神 不死鳥加藤 吉江 洗穂 30 / 31

温州蜜柑——静岡県庵原郡附近 (1) / (4)

私の日記 市川 房枝 31

グラビア 愛と光りの家——愛恵学園保育学

翼賛婦人代表の座談会 武藤能婦子 / 川西実

校 (5) / (8)

三 / 桐淵とよ / 山高しげり / 椎野詮 / 村岡花

特輯 戦ふ冬の婦人標準服 清水 登美

子 / 高樹嘉一 / 三浦シゲ / 花木サチヲ / 中西

(9) / (12)

タキノ / 藤間アサヨ 32 / 36

第三回中央協力会議婦人議員議案一覧 三浦

シゲ／桐淵とよ／中西タキノ／藤間アサヨ／

村岡花子／花木サチヲ／羽仁説子／山高しげ

り／椎野詮 34 36

配給木炭の上手な使ひ方 沼畑金四郎 37

回覧板

買物行列 高橋 健二 41

子宝育英に資金／石鹼の永持ち使用法／代用

石鹼のいろく 51 57 77

結婚改善案の提唱 日婦茨城県支部 83

連載小説 三つの真珠(第二回)

林 房雄／山下鉄之輔・画 42 47

対談 敵国アメリカの監禁より帰る——紐育出

発からロレンソ・マルケスを経て戦勝の祖国

へ 前田多門／平井恒子 48 51

お乳の出ぬ方の為に玄米乳の作り方

新井 友好 50 51

家庭婦人に望む 賀屋 興宣 52 54

公開状往復

住宅について 奥むめお／石井政一 55 56

食糧について 山高しげり／阿部寿準 56 57

南進女性は現地で何を見たか 田中きねよ／

海老沢キヌエ／上田光子／平野綾子／村越利

恵／田口延子／高島ケイ子／南条けん子 58 61

朝日照る町 佐井東 隆 62 67

特輯 都市農村戦時家計の実例と指導

予算生活に就て 氏家 寿子 68 71

自給自足の農村の家計 中橋 政子 68 70

(評) 氏家 寿子 70 71

半転業の豆腐屋の家計 五十嵐さき 72

(評) 氏家 寿子 72 73

百貨店勤務の婦人の家計 松村 文子 73 74

(評) 氏家 寿子 74

内職で補ふ工場員の家計 松井 トシ 74 75

(評) 氏家 寿子 75 76

国民学校教員の家計 外村 孝子 76

(評) 氏家 寿子 76 77

大日本婦人会会歌の生れるまで

当選の光栄に浴して 大坪 豊 78

会歌の選定に就いて 佐佐木信綱 78 79

会歌の作曲に就いて

橋本 国彦

79

座談会 理想の日本婦人を創る

岸田国土

80

穂積重遠／吉屋信子／山田わか／伊藤知剛

80 } 84

母親学校

病状による小児病の応急処置

竹内 茂代

86 } 87

新しき生活理念と家計の意義

氏家 寿子

87 } 88

本部↓↑会員

日婦本部生活課／日婦本部文化部／日婦本部

教育課

86 } 87

婦人常会 西野／倉橋／平沢／大浜／長田

高樹／川本／和田／保島／相野田／組長

短歌

四賀 光子

90 } 91

俳句

星野 立子

90 } 91

短歌・俳句を御投稿下さい

会員・読者の原稿を募集します

編輯室

高樹／長島

92

目次カッツ

松浦 莫章

扉カッツ

平塚 運一

13

カッツ・さしゑ

平塚運一／高橋白日子／松

本門外／福島大作／松浦莫章／久保田遊子

第一卷第三号

〔新年号〕

一九四三（昭和一八）年一月一日

表紙

中西利雄・画／佐野繁次郎・題字

口絵

勅題 農村新年

齋藤茂吉・短歌／福田勝治・撮影

をみな挙げたつ！——百年戦争と婦人の活動

(2) } (5)

兎

(6) } (8)

舞楽 舞楽について

多 忠朝／福田勝治・撮影

(9) } (12)

万葉名歌

大伴 家持 13

大日本婦人会第一回総会

令旨／奉答文

令旨を拝受して

山内 禎子 14 } 15

祝詞 大日本婦人会第一回総会に臨みて

東条 英機 16 } 17

援護貯蓄光栄の表彰者体験発表

我が支部の軍人援護

鎌田 ミヨ 66 } 68

我が支部の貯蓄運動 生沼 久子 68 〱 69

大東亜戦争一周年記念行事

決戦下の年末年始の心得 大政翼賛会 27

軍人援護は婦人の役目 中山 道源 66

お正月の料理 筒井 政行 30 〱 32

婦人は貯蓄で御奉公 相野田 弥平 67

お正月のお年玉 実用手芸 清水とみ 〱 浅野良子 〱 徳村正枝 61 〱 63

令旨を拝して決意新なり 三條 西信子 94 〱 95

お正月の生花 安達 潮花 101

光栄の日婦総会ひらく 高樹 嘉一 96 〱 99

座談会 勝ちぬく婦人——大日本婦人会各地支部の活動 高樹 嘉一 〱 宮川千幹 〱 林むめ 〱 田中紺蔵 〱 李田玢禎 〱 井上ミナ 〱 正木作一 〱 近藤寿治 〱 外川房吉 〱 今井覚次郎 〱 丸山栄子 〱 船田みさを 〱 上野定八 〱 武富セツ 33 〱 35

その日の感激！ 徳川 彰子 〱 藤田富子 〱 浅野 安子 〱 井上ミナ 〱 山田明子 〱 桜井静枝 〱 松本幸 〱 洪沢孝子 〱 毛利誠子 〱 斎藤外喜子 〱 池田貞子 〱 酒井満千子 〱 千家喜久子 〱 橘 〱 エキ 〱 畠山鏡子 〱 西内駒路 〱 吉江太計子 98 〱 100

私が戦争から学んだこと ゲルトルド・エ・キュクリッヒ 36 〱 38

野安子 〱 井上ミナ 〱 山田明子 〱 桜井静枝 〱 松本幸 〱 洪沢孝子 〱 毛利誠子 〱 斎藤外喜子 〱 池田貞子 〱 酒井満千子 〱 千家喜久子 〱 橘 〱 エキ 〱 畠山鏡子 〱 西内駒路 〱 吉江太計子 98 〱 100

大日本婦人会の組織 造兵廠と足尾銅山——戦ふ銃後の第一視察記 小山いと子 40 〱 43

池田貞子 〱 酒井満千子 〱 千家喜久子 〱 橘 〱 エキ 〱 畠山鏡子 〱 西内駒路 〱 吉江太計子 98 〱 100

反英闘争に起ち上る印度の婦人志士たち 高良 富子

エキ 〱 畠山鏡子 〱 西内駒路 〱 吉江太計子 98 〱 100

経済解説 公定価格の話——ご存知ですか 高橋 亀吉 47 〱 49

日本満洲婦人会お芽出たう 98 〱 100

高群 逸枝 20 〱 25

日本満洲婦人会お芽出たう 98 〱 100

坂本 貞 26 〱 29

満洲国の皆様へ 大日本婦人会会員一同 18

高群 逸枝 20 〱 25

大日本婦人会の記録 18 〱 19

造兵廠と足尾銅山——戦ふ銃後の第一視察記 小山いと子 40 〱 43

日本の皆様へ 満洲国防婦人会会員一同 19

反英闘争に起ち上る印度の婦人志士たち 高良 富子

満洲国防婦人会記録 19

高群 逸枝 20 〱 25

日本女性史(第三回) 天才清少納言

高群 逸枝 20 〱 25

高群 逸枝 20 〱 25

高群 逸枝 20 〱 25

特輯 戦ひつつ祝ふお正月

高群 逸枝 20 〱 25

お正月の礼法 坂本 貞 26 〱 29

高群 逸枝 20 〱 25

「日本婦人」に寄す	湯沢三千男	50	子／奥むめお／谷野せつ／記者	84
愛国百人一首（解説）	土屋 文明	52	母親学校	87
連載小説		55	育児 咳嗽について	102
天の餅（一）	深田久弥／玉井徳太郎・画	56	竹内 茂代	103
三つの真珠（第三回）		60	家計 戦争生活と国民貯蓄	103
	林 房雄／山下鉄之輔・画	88	氏家 寿子	
独逸・伊太利の母子保護と勤勞婦人のための社		93	短歌	
会施設	石井 良一	64	特選 加藤きみ／阿部輝美／福本辰子	104
兵隊さんのあさひるばん（画と文）		65	俳句	105
	益子 善六	70	特選 岡崎茶丘／山元時得子／大理満佐代	104
時事解説 宣戦から今日まで	鶴見 祐輔	74	婦人常会 高村／中山／佐藤／大浜／長尾／	105
兎の上手な飼ひ方——お国のためになる戦時下の副業		76	富安／鈴木／和田／組長	106
初めて兎を飼ふ方のために	田中 政晴	77	回覧板 大政翼賛会／軍事保護院／日本馬事	107
婦人が養兎で模範貯金村——長野県麻績村ア		78	会／商工省	108
ンゴラ組合		79	編輯室	高 樹
ボクラも兎で貯金会——松本市田川子供養兎		79	目次カット	高岡徳太郎
組合			扉カット	平塚 運一
大日本婦人会綱領解説	（*中村孝也）	80	カット・さしゑ	平塚運一／高橋白日子／高
新春を迎ふるにあたりて	川西 実三	83	岡徳太郎／須藤重／松本門外／松浦莫章／久	保田遊子
座談会 家庭婦人と勤勞	福岡やす／大浜英	83		

第一卷第四号
 (二月号)

一九四三(昭和一八)年二月一日

鮮本部/日婦奈良県支部/日婦福島県支部

表紙 中西利雄・画/佐野繁次郎・題字
 口絵

八紘基柱——聖戦下に再び迎ふ紀元の佳節

山田応水・撮影 (1)

大東亜戦争下の満洲国——建国十一周年を迎へる盟邦

王孫 助賢 (2) (4)

ここに銃後の戦ひあり——家庭の鉄銅を供出

しませう (5) (7)

能 能について

野上豊一郎 (9) (12)

座談会 婦人と常会 相京伴信/河崎ナツ/

藤井千代/平林広人/伊藤博/鮎貝ひで/竹

田菊子 14 (17)

日本女性史(第四回) 武婦北条政子

高群 逸枝 18 (23)

支部近況

日婦兵庫支部/日婦宮城県支部/日婦人朝

尊き将兵の血で償ふもの

安藤紀三郎 23 (26) 60

慰問袋への希望

川崎 貞次 24 (26) 27

サイゴン・バンコック印象記

小平 鉄男 28 (31) 31

なぜ貯蓄をしなければならぬか

賀屋 興宣 32 (35) 35

軍人援護光栄の表彰者体験発表

——大日本婦人会第一回総会

傷兵の母に代りて

雨宮 美和 36 (37) 37

労力奉仕で国防献金

滝本 みよ 38 (39) 41

敵機は日本を空襲するか

武富 邦茂 39 (42) 46

幕末維新期の勤王烈女

藤田徳太郎 42 (46) 47

真冬に育てる赤ちゃんの注意

斎藤 文雄 44 (47) 47

連載小説

天の餅(第二回)

深田久弥/玉井徳太郎・画 48 (53) 53

三つの真珠(第四回)

林 房雄/山下鉄之輔・画 68 (73) 73

見えざる戦ひ——思想戦と婦人

菅井 斌磨 54 (57) 57

日本の伝統(二月行事)——追儺祭・建国祭・

初午祭 藤沢 衛彦 58 ~ 60

戦時下の配給材料でできる病人向の献立

苜沢 千代 61 ~ 63

ドイツの母・ゲルトルート・シヨルククリンク

女史 エディット・ベルガー 64 ~ 65

見てきた敗戦英国 長谷川才次 66 ~ 67

特輯 下着の工夫上着の工夫集 清水 登美 74 ~ 78

戦時下の戸外礼法 坂本 貞 79 ~ 81

座談会 貯蓄で表彰された婦人の体験をきく

富安竜雄 / 高橋みつい / 光武サダ / 内田ハチ

エ / 富田いさ / 五十川イソノ / 立神タエ / 宮

川マヨ / 渡辺のり 82 ~ 85

母親学校

育児 吐乳と嘔吐 竹内 茂代 86 ~ 87

家計 家計と反省 堀内 長子 87

短歌 四賀光子・選評 88 ~ 89

特選 中居よし子 / 福山喜美子 / 今出いま子 88

俳句 星野立子・選評 88 ~ 89

特選 人見義子 / 岡安迷子 / 只野スサ子 88

世相の変化 高樹 嘉一 90

婦人常会 池田 / 高樹 / 阿部 / 相京 / 川上 /

富安 / 伊藤 / 大浜 / 組長

会員の原稿を募集します 92

編輯室 高樹 / 長島 92

カット・さしゑ 平塚運一 / 高岡徳太郎 / 高

橋白日子 / 松本門外 / 淵上敏子 / 松浦莫章

第一巻第五号

〈三月号〉

一九四三(昭和一八)年三月一日

表紙 中西利雄・画 / 佐野繁次郎・題字

口絵

地久祭に仰ぎ奉る皇后陛下の御仁慈 (1)

木炭増産日婦部隊——大日本婦人会庭坂村支

部勤労報国隊の活躍(文・写真)

富安 竜雄

(2) ~ (5)

婦人監視哨員——厳冬に立つ国土防衛の第一

線 本誌編輯室

(6) ~ (8)

共栄圏の人形 西沢 笛畝

大日本婦人会発会一周年記念特輯

大日本婦人会結成一周年を迎へて

(9) (12)

本会の貯蓄組合

富安 竜雄 89 ~ 90

健民と結婚

大浜 英子 90

親心

相京 伴信 90 ~ 91

勝ちぬくためにぜひ実行しませう 大政翼賛会

18 ~ 19

日本女性史(第五回) 戦国の烈女達

高群 逸枝 20 ~ 25

随筆

軍旗と会旗

伊藤 知剛 68

毒ガスの知識 / 日婦会員制服染料について / 重要産業へ電力を! (日婦本部) / 衣料切符を

或る反省

村岡 花子 68

要産業へ電力を! (日婦本部) / 衣料切符を

黒本尊の霜柱

倉橋 定 68 ~ 70

献納しませう (日婦本部)

25 · 31 · 39 · 91

夢のある生活

小堀 杏奴 70

敵襲に挑む婦人監視哨慰問記

本誌特派記者 26 ~ 30

戦争と婦人

中山 道源 70 ~ 71

優良貯蓄光荣の表彰者体験発表

班の結成日

守屋 東 71

—— 大日本婦人会第一回総会

総力戦下の日本婦人——本部各課長記録と感想

赤誠で築く勤労貯蓄

片岡しづへ 31

私達の歴史

伊藤 爽哉 84 ~ 85

南方通信——昭南にて

小山いと子 32 ~ 36

兵站部より

田中 年雄 85 ~ 86

玄米食の小田島村を訪ねて

本誌記者 37 ~ 39

快報至る

高樹 嘉一 86

美味しい玄米の炊き方食べ方——工夫で勝ちぬ

動員の本義

杉山 得一 86 ~ 87

く戦時生活

土佐林テル 40 ~ 41

婦人と錬成

星野 達 87 ~ 88

陸海軍学校案内

42 ~ 43

援護について

和田 和作 88 ~ 89

お雛祭 旧き伝統に新しき精神をこめて! (実

生活課の仕事

土佐林テル 89

例と指導)——大日本婦人会本部母子課・生

活課共同考案

44

童謡 雛祭りの歌

岡弥生／長峰ユク／広橋規子／細川武子／大川春江／中原佳代／亀井孝

62

白鳥省吾・作詞／酒田富治・作曲

対談 泰国の婦人と生活

63

お雛祭りの献立

香川 綾

50

山高しげり／坪上貞二

64

燃料節約の工夫集

エミリア・エツテル／中

軍人遺族東京職業補導所に学ぶ名誉の未亡人は語る

67

原佳代子／徳村正枝／筒井みつ子／長橋静子

新しき生甲斐

森上 ハツ

72

／エデット・ベルガー／守屋警村

51

明るい生活

畑山 愛子

73

私の慰問文

悲みを超えて

青柳 サダ

73

銃後だより

倉永菊千代

54

楽しき門途

橘 よし

73

隣組だより

壺井 栄

55

救ひをここに

諸岡 冬子

73

連載小説

戦歿者遺家族の方にお知らせ

軍事保護院

72

三つの真珠 (第五回)

母親学校

育児 食欲不振について

73

林 房雄／山下鉄之輔・画

56

家計 経済統制と家計簿

竹内 茂代

79

天の餅 (第二回)

深田久弥／玉井徳太郎・画

74

社会 増税その他

堀内 長子

79

葉書回答 衣料切符をどう使ったか?

平本

家庭 戦争生活

平井 恒子

81

三保子／藤井千代／白戸きみ子／竹内てるよ

短歌

四賀光子・選評

82

／崔承喜／阿部静枝／鈴木とき子／杉野芳子

特選

水野いつゑ／野村ヒサ代／金子須美

82

／伴タツ／高ヘテイ／恩田和子／千家喜久子

俳句

星野立子・選評

82

／藤間アサヨ／五島美代子／山高しげり／吉

特選

萩原しげてる／中根鷲山／石井まつ子

83

戦争生活実践「間に合せ」運動の実例調査

大日本婦人会本部生活課

92

編輯室

高樹／長島

92

カツト・さしゑ

平塚運一／高岡徳太郎／松

浦莫章／大関至弘／高橋白日子／小越千鶴／

小泉紫朗／久保田遊子

第一卷第六号

〈四月号〉

一九四三（昭和一八）年四月一日

表紙 勤勞 中西利雄・画／佐野繁次郎・題字

口絵

海苔と牡蠣——日婦宮城県松岩村支部の婦人

(1) ～ (5)

陸軍女子挺身隊——陸軍被服本廠〇〇に働く

婦人勤勞報国隊員の生活 (6) ～ (8)

日本のきもの

本誌編輯室

(9) ～ (12)

戦時衣生活実践申合せ

大日本婦人会

(13)

皇上の御敬神を仰ぎ奉りて

星野 輝興

14 ～ 15

決戦生活と日本婦人——思想戦・生活戦・生産

戦と婦人の任務

伊藤 知剛

16 ～ 19

盟邦の決戦生活

16

強権よりも国民の忠誠心に——この首相の信賴

に應へて起ちませう

東条 英機

18 ～ 19

軍人援護強調週間に際して

日婦本部

19

日本女性史（第六回）あ、和宮

高群 逸枝

20 ～ 26

回覧板

「銃後女子勤勞要員」とは？／「赤十字通信」

とは？／「指定生産」とは？／旧衣料切符を

献納しませう／妊婦・幼児に増配／支那棉に

重点／木綿糸の目方／ネルの特配／新入学生

の洋服／昭和十七年度日婦本部慰問調（日婦

本部援護課）／陸軍への献金総額／海軍への

献金総額／日本婦人と徴用／「皆働幹旋所」

とは？／戦時下の結婚奨励（*小泉親彦）／

議会から拾った「話題」

26・32・46 ～ 47・61・74・81・90 ～ 91

戦時衣生活の研究

戦時衣生活研究座談会 これからの家庭衣料

はどうなるか 長島正男／白須二瑠／白

石古京／佐久千代子／土佐林テル／葛西嘉									
資／高樹嘉一									
不用品交換会——勝ちぬくために「不用品交換」で「間に合せ」ませう！									
「交換会」の開き方研究会——「戦時生活」は									
「交換会」で扶け合ひませう	高樹嘉一								
／岩塚源也／土佐林テル／勝目テル									
間に合せ工夫集	中野寿美／松山みどり／								
黒田米子／土佐林テル									
木村香芽子夫人のこと	平井 恒子	42	43						
献納詩 少年航空兵	尾崎 喜八	44	45						
日婦皇軍現地慰問団出発す！——二千万会員の									
赤誠で送る	日婦本部援護課	46	47						
日婦慰問班を送る	和田 和作			47					
悪虐米英国国民の正体——ギヤング米国・海賊英									
国・撃ちてし止まむ！	唐木 和也	48	51						
連載漫画 ほがらか隣組——慰問小包の巻	小泉 紫郎	50	51						
懸賞当選 わが家の貯金法									
——大日本婦人会本部貯蓄課・選									
増収と自給で工夫貯金	金子 かね	52	53						
おすゝめしたい竹筒貯金	宗 多計子			53					
成績あがるふくろ貯金	神山フミ子	53	54						
まだ／＼出来ます節米貯金	木崎 みつ	54	55						
地味だがかたいつもり貯金	小竹 初枝			55					
賀屋蔵相の言葉	(*賀屋興宣)	52	55						
全国鉄銅供出の成績——商工省発表									
勤皇烈女の文章詩歌 その一	姫島日記								
婦人と勤勞	藤田徳太郎	56	59						
戦ふ国の婦人と徴用	石井 良一	60	63						
陸軍女子挺身隊員の座談会——若き誓れの軍									
属！	伊藤知剛／奥むめお／宇田川幸吉								
／本山寿子／渡辺きみい／田代シゲ／小田									
ミツヨ／若林光枝／高橋茂子／室井アイ／									
市川ノブヨ／杉山得一／津金芳子／記者									
日婦勤勞報国隊員の手記									
御戦はわが傍に	小林 博枝	64	67						
尊き体験	戸田 尚	68	69						
をみな子われも	日下部不二子			69					

忘れぬ感激 砂原千代子 69

日婦勤労報国隊 日婦本部動員課 69

連載小説 三つの真珠 (*第六回) 林 房雄 / 山下鉄之輔・画 70 ~ 74

特輯 玄米 玄米の知識——ご存知でせうか 原 実 75 ~ 76

玄米の「びつくり炊法」——時間をとらずに 小松 歆紘 76 ~ 77

美味しく炊ける 武藤 静子 77

上手な玄米粥の与へ方——離乳期の赤ちゃんへ 日婦三重県支部 / 日婦茨城県久賀村支部 / 日婦新潟県支部 (田辺善治) 91

特輯 戦時下の結婚見合から披露まで——大日 日婦機関雑誌「日本婦人」地方連絡員 92

本婦人会本部母子課・生活課共同考案 決戦下の寝衣の工夫——空襲に備へて必勝の衣生活 日婦本部総務部 92

防空着にも早変りの寝衣 清水 とみ 82 ~ 83

浴衣の袖と裾を直した寝衣 佐藤 晴子 83 ~ 84

標準服から工夫した寝衣 藤田 とら 84 ~ 85

母親学校 育児 小児の顔色に就いて 竹内 茂代 86

家計 実用家計簿の作り方 堀内 長子 86

社会 貯蓄と国民生活 山高しげり 87

家庭 栄養手帖 平井 恒子 87

短歌 四賀光子・選評 88 ~ 89

特選 吉野愛 / 大谷鉞子 / 谷口章子 88

俳句 星野立子・選評 88 ~ 89

特選 中尾しま子 / 植田つゆ子 / 鬼頭文子 88

本部と支部 日婦本部貯蓄課 / 日婦本部弘報課 / 日婦本部 90 ~ 91

教育課 / 日婦本部援護課 / 日婦本部生活課 各地通信 91

日婦三重県支部 / 日婦茨城県久賀村支部 / 日婦新潟県支部 (田辺善治) 91

日婦機関雑誌「日本婦人」地方連絡員 日婦本部総務部 92

編輯室 高 樹 92

第一巻第七号 五月号 一九四三(昭和一八)年五月一日

表紙 生活 中西利雄・画 / 佐野繁次郎・題字

口絵 乙型標準服と狭帯の結び方——春の戦時流行

本誌編輯室

(1) (4)

大日本婦人会全国会員の軍人援護について

杉山 得一 43 (45)

日婦会員の一日入営

日婦東京市支部

(5) (8)

決戦下の婦人と服装——車中感あり

倉橋 定 16 (17)

一日入営の感想

稲葉ツルエ

(6) (7)

回覧板

(*書簡・坪上貞二) / 幼児に迷子札

17 (73)

空襲下の必勝生活

(9)

続日本女性史(第一回) 大楠公夫人

特輯 婦人と軍人援護

高群 逸枝 18 (22)

北白川宮兩妃殿下の御近況を拝す 本誌記者

10 (11)

漫画 大東亜共栄圏朗か通信

小泉 紫郎 23

山本 和夫 36 (37)

穂積ナカ / 藤原孝夫 12 (15)

決戦前夜の世界戦局はどんな状態にあるか 敵

座談会 傷痍軍人に良いお嫁さんをお世話し

もすぐには弱らぬ——本格的に鎬を削る戦争

ませう 倉橋定 / 高樹嘉一 / 岡クマ / 九

竹田 光次 38 (42)

頭竜千代 / 松本いくよ / 杉山得一 24 (27)

地下産業戦士と船員の方々に日婦会員が贈った

北支皇軍現地慰問記 林 喜代子 28 (29)

感謝手拭 43

中支皇軍現地慰問記 柴田 晶子 30 (31)

手拭のお礼が続々来ます 倉橋秀雄 / 藤井

日の本に女あり——英霊に捧ぐ(日婦各地支

正平 / 白仁正 / 東亜海運株式会社 43 (45)

部調) 編輯室 32 (35)

戦時衣生活

社頭対面の誉の遺児を親切に世話した日婦の

モンペの作り方 宮本馨太郎 / 田中千代 46 (51)

をばさんたち 本誌記者 40 (41)

座談会 戦ふ農村の働き着を語る

宮本馨太郎／瀬川清子／田中千代／記者	52	井上秀子／河崎なつ／名越きよ／筒井政行／	
着ませう婦人標準服	55	永野ナホ／帆足みゆき／太田千代子／木内キ	
乙型標準服の仕立方	56	ヤウ	70
清水 とみ	57	隣組報告	71
間に合せ工夫集		赤ちやん隣組記	
東郷昌武／森たか子／高		感想	
橋岩次郎／若林つや／西野玉子／横田房子		補導日記	
／高島久良子	58	勤勞隣組記	
武士の家(第一回) 子女の教育——「母」の	59	偶感	
立場を中心として		日婦の組織が変りました	
橋本 実／鈴木朱雀・画	60	連載小説 三つの真珠(第七回)	
増産戦士に母の愛——日婦会員の奉仕佳話	63	母親学校	
半島人地下産業戦士の感激——日婦福島県好		育児 乳児の下痢	
間村支部会員の奉仕	64	家計 実用家計簿の記帳法	
渡辺 フヂ	65	社会 新女性教育その他	
増産を涙で誓ふ少年工の感激——日婦川崎市		家庭 明朗な生活	
支部会員の奉仕	65	短歌	
本誌記者	66	特選	
大東亜戦争漫画ごよみ	65	後藤としを／村上都／中村彬子	84
南 義郎		星野立子・選評	85
をかぼ村	67		
本誌記者	69		
葉書回答 我が家の決戦生活報告			
広橋規子			
／大森洪太／徳川彰子／村岡花子／吉岡弥生			
／新居格／前田若尾／名取正代子／吉田甲子			
太郎／伊福部敬子／竹内茂代／松田甚次郎／			

特選 清水ます／菊村馨／酒井あけみ 84

本部と支部 日婦本部健民部／日婦本部生活部 86

各地通信 87

日婦京都市支部／日婦奈良県宇智村支部／

日婦香川県綾部村支部 87

婦人総進軍の決意「標語」懸賞募集 88

本誌連絡員にお知らせ 88

編輯室 高樹／長島 88

第一巻第八号 (六月号) 一九四三(昭和一八)年六月一日

日婦回覧板 敵機は必ず来ます 編輯室 表紙裏

口絵

焼夷弾——実演と指導 編輯室 前付1～前付4

勤劳に輝く貯蓄村——日婦広島県沼隅郡西村

支部会員の活躍ぶり 前付5～前付8

大日本婦人会総裁東久迩宮聡子内親王殿下の御

ことども 本誌記者 2～5

日婦必勝貯蓄特輯

対談 必勝決意と国民貯蓄

水野万寿子／氏家武 6～9

貯蓄の行方——私達の貯蓄はどうなるか(絵

入り解説) 小泉 紫郎 16～17

悪性インフレの話 荒木光太郎 42～43

大日本婦人会の貯蓄運動と会員への期待

富安 竜雄 44～46

指人形劇 にはとり隣組——(附)登場指人

形の作り方・演じ方指導

大日本婦人会本部貯蓄部 48～51

軍用物資と戦時生活 原 富夫 52～55

二枚の十円紙幣(漫画と文) 中村 篤九 56～57

対談 学資年金と大衆恩給制度——簡易保険

と郵便年金の話 平井恒子／田倉八郎 58～61

貯蓄援護光栄の表彰者体験発表

——大日本婦人会第一回総会

簡易保険を利用して 滝山 静子 62～63

我等が村の軍人援護 鈴木 力子 63

なぜ税金がふえたか 松隈 秀雄 64～65

日婦随想

回覧板 日婦のをばさんありがとう(*礼状)

中川喜美子/荒木田泰久/加藤政子/西村成

若い女性に

今井 邦子 18 ~ 19

人 28 ~ 29

少年工の慰問

岩田 敏子 19

武士の家(第二回) 子女の教育——「母」の

女・母・健康

木内キヤウ 19 ~ 20

立場を中心として

たんぼ、の花

吉田 浪子 20 ~ 21

橋本 実/鈴木朱雀・画 30 ~ 35

標準服その他

波多野政江 21

決戦下の日本婦人に海の重要性を語る座談会

簡易保険標語募集/婦人標準服展出品募集

21

——軍記念日を迎へて 中山道源/高橋久

銃火の前線慰問行より還りて——大日本婦人会

派遣戦地皇軍慰問報告 高樹嘉一/杉山得

喜子/平出英夫/倉若陽子/武富邦茂/岡本 智恵子 36 ~ 39

一/鮎貝ひで/林喜代子

22 ~ 27

大東亜戦争漫画ごよみ 南 義郎 47

戦時衣生活

畏くも戦時衣生活に御垂範遊ばさる各妃殿下

北海道の婦人産業戦士を見て 山高しげり 68 ~ 70

お揃ひ黒紺の御簡素服

28

母親学校 育児 瘦せる小児 竹内 茂代 72 ~ 73

日本一の標準服村を訪ねる記——熊本県八代

郡八千把村衣服利用更生会

本誌記者 40 ~ 41

家計 実用家計簿の記帳法(二) 堀内 長子 73 ~ 74

間に合せ工夫集

編輯室 66 ~ 67

社会 町会隣組の整備 山高しげり 74

岡田幾子さんの戦時衣生活拝見

71

家庭 青年と母親 平井 恒子 74 ~ 75

靖国神社春季臨時大祭に御遺族を迎へて

節米御飯の作り方——手に入り易い材料と栄養

を考慮して

筒井 政行 76 ~ 79

日婦高齢会員調べ

高樹 嘉一 80 ~ 81

短歌

四賀光子・選評 82

特選

元岡久美子 / 藤井富美子 / 土屋ゆき

82

俳句

星野立子・選評

83

特選

辻郁子 / 黒岩てつ女 / 春川シカ

83

防空質問会

星野達 / 跡見李子 / 館林三喜男

／松崎米子 / 加藤義秀 / 西谷多喜夫 / 鈴木み

ず 84 ~ 87

日婦常会 支部戦線 / 本部より

編輯室 88 ~ 95

赤心こぞる三千万点——日婦衣料献納総進軍の

大戦果 95

編輯室 高樹 / 長島 96

第一卷第九号

（七月号）

一九四三（昭和一八）年七月一日

口絵

戦ふ婦人——日婦兵庫県赤穂郡坂越・有年支

部にて 大関至弘・撮影

前付1 ~ 前付4

皇后陛下畏くも銃後婦人の勤労状況を御視察

遊ばさる 前付5

秩父宮妃殿下静岡県の婦人活動を御激励遊ば

さる 前付6

畏し国内総力戦御激励の思召しをもつて皇后陛下銃後婦

人の精励を台覧遊ばさる 福岡 やす 1 ~ 3

聖恩に感泣し一死奮励を誓ふ 福岡 やす 1 ~ 3

畏くも皇后陛下の御内意をうけさせられて秩父

宮妃殿下静岡県の婦人活動を御激励遊ばさる

松永 末子 4 ~ 7

日本独逸婦人代表の電波交歓

光栄ある勝利の日まで 山内 禎子 8

将兵に愛と力を捧げて

ゲ・シヨルツクリンク 9

続日本女性史（第三回） 神風連の女性

高群 逸枝 10 ~ 16

座談会 空襲下の母子 大浜英子 / 木下正一

／野宗英一郎 / 森重静夫 / 西谷多喜夫 / 小林

彰 / 森山豊 / 瀬木三雄 / 記者 17 ~ 21

元帥山本五十六——忠魂われら一億の胸に生く

！ 田中 好子 22 〳 25

御民われ 小泉 親彦 26 〳 28

勤労貯蓄で表彰された日婦村——大分県西国東

郡東都甲村 本誌記者 29 〳 31

結婚電撃質問 田中義一／三輪田繁子 32 〳 33

大東亜戦争漫画ごよみ 南 義郎 33

軍隊衛生と家庭衛生 逆瀬川幸禎 34 〳 37

健民運動と健民主任 大浜 英子 38 〳 40

隣組保育とその実例——母の勤労と子女の育成

に・空襲にも備へて

大日本婦人会本部健民部 41 〳 44

米——増産と節米で食糧戦に勝ませう

片野 重脩 45 〳 48

標準服の残り布を利用して夏の手芸

藤田トラ／柴田竹子

中付1 〳 中付4

山陰の健民村を訪ねて 副島 ハマ 49 〳 51

飴の作り方——季節保育所の間食に

佐々木澄子 52 〳 53

健民戯曲 皇国のたから

岡田禎子／井口文秀・絵 54 〳 60

村で軍用機四機献納——軍用機献納日本一の大

長村を訪ふ 本誌記者 61 〳 63

母親学校

育児 小児のひきつけ 竹内 茂代 64 〳 65

家計 収入と生産 堀内 長子 65

社会 女子の徴用 山高しげり 65 〳 66

家庭 不老の態勢 平井 恒子 66 〳 67

短歌 四賀光子・選評 68

特選 吉野愛／伊園清子／広瀬日出子 68

俳句 星野立子・選評 69

特選 鈴木せい／松永智恵／古市よし子 69

日婦常会 支部戦線／本部より (*編輯室) 70 〳 79

配給夫人異変——盟邦ドイツの戦時漫画より

伊東紀子・訳 70 〳 71

編輯室 高樹／長島 80

第一卷第一〇号

（八月号）

一九四三（昭和一八）年八月一日

続日本女性史（第四回） 尊し神功皇后

婦人総蹶起申合

表紙裏

対談 戦争と婦人の勤労

高群 逸枝 12 17

口絵

武藤能婦子／持永義夫 18 21

東伏見宮妃殿下畏くも北陸三県に婦人活動を

大東亜戦争漫画ごよみ

南 義郎 21

御激励遊ばさる

前付1 前付2

スマトラ通信

小山いと子 22 26

日婦勤労報国隊——日婦大阪府豊中市支部に

日婦支部めぐり 新潟県北蒲原郡新発田町支部

27

て 前付3 前付6

日本婦人の勤労動員——昭和十八年度国民動員

28 29

畏し皇后陛下の御内旨を奉じさせられて東伏見宮妃周子

殿下富山・石川・福井県に婦人総蹶起の実相を台覧あ

戦ふ婦人の日記

亀山 孝一 28 29

らせらる

——戦場は戦場で銃後は銃後で米英を撃滅しませう！

期して聖旨の万一に酬い奉らん——雨中に女

日婦会員と勤労

中山 道源 30 31

子馬耕、煤煙の埠頭に女子荷役台覧

勤労の記録

池田 晴子 30 32

荒井まつる 1 3

御紹介のことば

藤田 富子 30

恐懼たゞ至らざるをおもふ——増産に保育

木炭運び

山下 せう 32 33

に全県下の婦人活動を御激励 米山 久子 3 6

御紹介のことば

編輯 室 32

例なき光栄に決意新なり——連日の御視察に

もし二千万会員が一反づつ着物を新調したら

小泉 紫郎 34 35

畏き御言葉の数々を賜ふ 清水 くに 6 7

（画）

高橋 哲 36 37

婦人総蹶起に緊急全国支部長会議

高樹 嘉一 8 10

婦人と工場勤労

高橋 哲 36 37

戦時生活の確立へ

藤田 富子 11

婦人総動員で二十三町歩の食糧増産に邁進する日婦指宿

町支部

全会員こぞる増産の誓ひ

藤山 幸子 38 ~ 40

戦場悪食の思出

高樹 嘉一 41 ~ 43

座談会 勝抜く食糧増産と婦人

帆足みゆき

／平川守／助川啓四郎／高樹嘉一／記者 44 ~ 47・40

都会地婦人の農村勤務——奉仕は成功したか

石井 与吉 48 ~ 51

日婦勤労報国隊

星野 達 51

空襲に備へて非常炊出しの行ひ方

大日本婦人会東京市支部 52 ~ 53

敵米英の国内食糧はどうなつてゐるか

石井 良一 54 ~ 55

武士の家(第三回) 子女の教育——「母」の

立場を中心として

橋本 実／鈴木朱雀・画 56 ~ 62

決戦服装大行進 大日本婦人会茨城県支部 63 ~ 64

決戦服に起つ 小川 冬 64

創意を生かした婦人標準服

大日本婦人会本部生活部

中付1 ~ 中付4

生野菜の美味しい食べ方——健康増進と燃料節

約のために 筒井 政行 65 ~ 67

御先祖忠召——金属供出日本一の愛知県佐屋村

訪問記 本誌記者 68 ~ 71

婦人衣料——持数の単純化と下着の兼用

土佐林テル 70 ~ 71

日婦常会 支部戦線／本部より 編輯室 72 ~ 79

献納衣料切符の大戦果続々判明 80

第一巻第一一号

〈九月号〉

一九四三(昭和一八)年九月一日

誓——第四回中央協力会議総常会 表紙裏

口絵

久迺宮朝融王妃知子女王殿下畏くも茨城県に

婦人活動を御激励遊ばさる 前付1 ~ 前付2

婦人総蹶起 前付3 ~ 前付6

畏くも皇后陛下の御内意をうけさせられて東久

迺宮妃聡子内親王殿下宮城・福島両県下の婦

人活動を御激励遊ばさる

全県下婦人の感激と誓ひ——茅屋・畦道に拝

し奉る尊き御姿に	伊達 鞠子	1	2
尊き御心の万一に応へ奉らん——挙り起つ全			
県婦人熱誠の誓ひ	大原 リキ	2	3
畏し皇后陛下の御内旨をうけさせられて久迹宮朝融王妃			
知子女王殿下千葉・茨城両県に婦人総努力の実相を台			
覧あらせらる			
奮励御旨に応へ奉らん——戦ふ房総を具さに			
御巡歴あらせらる	目賀田 光	4	5
決意新なり総蹶起の誓ひ——農村に工場に勝			
抜く婦人勤労戦士を御激励	磯部 国子	5	6
泰国。ピブン首相夫人からの手紙——山内会長と			
東条夫人へ			
ライヤット・ピブン・ソククラム		7	
第四回中央協力会議の全国婦人代表は語る座談			
会 穂積ナカ／高樹嘉一／椎野詮／中西タ			
キノ／川西実三／三浦しげ／桐淵トヨ／藤間			
アサヨ／村岡花子／花木サチヲ	8	11	15
経済決戦と婦人への期待	賀屋 興宣	12	14
続日本女性史（第五回） 愛国奥村五百子	高群 逸枝	16	21
緊急全国支部長会議支部報告			
衣生活の改善	泉 貞子	22	
間に合せ運動	宇都宮綾子	23	
婦人総蹶起申合せ			
日婦最前線支部視察報告記			
軍都の誇り！全町婦人総進軍——兵庫県多紀			
郡篠山町支部の巻	特派記者	24	26
挙りたつ力！必勝貯蓄に奮進——福井県坂井			
郡蘆原町支部の巻	田中 清江	27	28
これぞ日婦精神！軍用木材運び——山形県西			
置賜郡荒砥町支部の巻	特派記者	29	31
(*漫画)	石川 進介	30	
アツツ島玉碎勇士の手紙		32	33
空往く愛児を送る母の熱誠座談会 青井群三			
郎／中村庄蔵／吉田邦子／上田たね／打江小			
梅／樋口こと／本田外子／駿河とき／藤本き			
み／永見はつ／沢田寿／坂口やす／吉田とよ			
／記者		34	38
陸海軍少年飛行兵を志願するには			
武士の家（第四回） 子女の教育——「母」の			37

立場を中心として

橋本 実 / 鈴木朱雀・画 39 ~ 43

日婦婦人風土記 (新潟県の巻) 横尾里子さん

——本会新潟県支部副支部長 塚本 政代 44 ~ 46

国策炊きの体験——炊き方一つで二割釜ぶえす

る 西 春彦 47 ~ 49

婦人保健指導員の座談会——熊本県上益城郡

松井 / 野田みどり / 緒方きみ子 / 大浜英子 /

田上幸枝 / 中村ヲサイ / 浜田シズコ / 宮本留

子 / 本山幸子 / 北本貞子 / 大館キクエ 50 ~ 51

授産と副業

婦人皆働座談会——働く場所・仕事の種類・

各地の状況と将来

高樹嘉一 / 増子正紘 / 山口弘道 / 山中省二 52 ~ 55

全国都道府県別副業調 本誌編輯室 56 ~ 59

全国都道府県別授産場案内 厚生省保護課 60 ~ 66

授産・副業収入調 編輯室 67

対談 独逸婦人の決戦生活を訊く

富安竜雄 / レニ・ヨルダン 68 ~ 71

日婦常会 支部戦線 / 本部より 編輯室 72 ~ 79

防空必勝 (警視庁警防課・指導)

井口文秀・絵

中付 1 ~ 中付 4

待避所を作る心得

内務省防空局 80

第一卷第一二号

(二〇月号)

一九四三(昭和一八)年一〇月一日

白衣の勇士に嫁ぎませう

表紙裏

口絵

大日本婦人会総裁東久迩宮妃殿下御歌——傷

痍軍人の妻に賜る 前付 1

北白川宮大妃房子内親王殿下 / 伏見宮故博義

王妃朝子殿下 前付 2

勲に生きる靖国の妻 前付 3 ~ 前付 6

真心の弾丸——戦地で喜ばれる慰問品

前付 7 ~ 前付 10

畏くも皇后陛下の御旨を奉じさせられて北白川

宮大妃房子内親王殿下山形・秋田両県に決戦

下の婦人活動を御巡視遊ばさる

酒井万千子 / 岩上囃和子 1 ~ 3

畏くも皇后陛下の御旨を奉じさせられて李王妃

・李鍋公妃両殿下戦ふ北海道に婦人総蹶起の

実相を台覧あらせらる 泉 貞子 4 5

畏くも皇后陛下の御内旨を奉じさせられて伏見

宮故博義王妃朝子殿下奈良・大阪両府県下の

婦人活動を御巡視遊ばさる

志岐とら／藤田富子 5 7

本会満洲皇軍慰問班出發す 援 護 部 8 9

続日本女性史(第六回) 齋王倭姫命

高群 逸枝 10 15

決戦下の婦人と軍人援護 本庄 繁 16 18

詩 勲の家(軍事保護院選)

西条八十／高橋白日子・カツト 19

座談会 慰問袋——あなたの慰問袋の作り方・

考へ方は間違つてゐませんか 杉山得一／

倉本敬次郎／江守喜久子／吉川覚／松平はま

／林喜代子／記者 20 23

傷痍軍人とその遺族・戦歿軍人遺族に賜はる恩

給(扶助料)の心得 斎藤丈之助 24 26

誉れの御遺族をめぐる問題——軍人援護相談所

にて 編輯室 27 29

花蔭星影 佐佐木信綱 30 31

大日本婦人会員の軍人援護 中山 道源 32 33

畏し本会総裁東久迩宮妃殿下傷痍軍人と結婚御

奨励の御歌を賜ふ 34

御沙汰を拝し奉りて

山内禎子／本庄繁／植田謙吉 35

白衣勇士の花嫁達 九頭竜千代 36 39

軍人援護佳話手帖 南 普洋 39

日婦婦人風土記(鹿兒島県の巻) 恒吉トモさ

ん——本会鹿兒島県支部審議員 塚本 政代 40 43

鹿兒島県支部会員の軍人援護

大日本婦人会鹿兒島県支部 43

戦争と婦人の勤労 木田 徹郎 44 47

婦人勤労報国隊

大政翼賛会(桐原厚生部長)／厚生省勤労局

(宮崎動員課長)／警視長労政課(池田き

み枝氏) 本誌編輯室 48 55

勤労報国隊の協力期間と謝礼 49

本誌各地支部の勤労報国隊 星野 達 50 51

日婦勤労報国隊の活動

大日本婦人会福島県支部

53

詩 決意あらたに（軍事保護院選）

決戦の秋

表紙裏

井上淑子／高橋白日子・カット

55

盟邦独逸の女子勤労奉仕はどんな風に行はれて

各宮妃殿下銃後婦人総努力台覧

前付1

ゐるか

近藤 春雄

56
58

靖国舞（多忠朝・作）

前付2

献納衣料切符総戦果五千七百五十万点

この一粒も勝つ為に

前付3
前付6

土佐林テル

59

クウシウ——幼児防空対策紙芝居

高橋五山／青木末男・画

軍国の母大村なつさんを訪ねて——陸・海・空

高橋五山／青木末男・画

前付7
前付10

へ三人の愛児を捧ぐ

松本マツエ

60
62

愛国の母新垣カメさん——愛児七人と孫を軍人

畏し皇后陛下の御内旨を奉じさせられて北白川

前付7
前付10

に 本会沖縄県支部

宮故永久王妃祥子殿下埼玉・群馬両県に婦人

総蹶起の実相を台覧あらせらる

武士の家（第五回） 夫と妻——妻の立場を中

総蹶起の実相を台覧あらせらる

大津亀代／渡辺ハマ

心として

橋本 実／鈴木朱雀・画

63
65

大津亀代／渡辺ハマ

手拭三角巾（陰山采・創案、堤元齡・指導）

畏し皇后陛下の御内意をうけさせられ久迩宮大

妃児子殿下佐賀・福岡両県の婦人活動を御激

戦時生活相談

本誌編輯室

70
71

妃児子殿下佐賀・福岡両県の婦人活動を御激

励遊ばさる

日婦常会 支部戦線／本部より

編輯室

72
79

励遊ばさる

豊増一女／伴 タツ

火傷に救急処置の心得（救急看護展より）

80

畏くも皇后陛下の御旨を奉じさせられて久迩宮

故多嘉王妃静子殿下鹿児島・宮崎両県の婦人

活動を御巡視遊ばさる

川島芳子／長峰ユク

活動を御巡視遊ばさる 川島芳子／長峰ユク 5
6

第二巻第一号
（一二月号）

一九四三（昭和一八）年一二月一日

短歌 決戦の秋 四賀光子／高橋白日子・カッタ 7
 歴史隨筆 日本婦道記（第一回） 軍事と女性

十一月十一日を中心として全国に婦人総蹶起の
 熱誠を展開せよ——実施方法とその心得
 高群 逸枝 8～11
 倉橋 定 12～15

決戦の秋の稔りへ会員各地総蹶起——応召の意
 気で増産に猛進 特派記者 16～23

決戦米の増産と供出に日本の米倉庄内婦人の熱
 誠座談会 本間豊乃／石垣徳子／真島長助
 ／石垣信治郎／藤原ナホエ／鳥海萩代／国松
 春代／石垣智慧／石垣喜代女／佐藤米吉／本
 誌特派記者 24～27

勝ち抜く増産の秋を日婦会員はかく戦ふ
 編輯室 28～33

増産と会員 星野 達 29
 麦作付完遂へ！ 小山いと子 33

続スマトラ通信 34～36
 本会満洲皇軍慰問班便り 渡辺とめ／鮎貝ひで／林喜代子 36

食糧を貯金しませう——敵機は必ず来ます
 本誌編輯室 37

漫画 貯金きようそう 長谷川町子 38～39
 盟邦独逸と敵イギリスで国民の空襲被害はどう
 処置されてゐるか 石井 良一 40～43

座談会 空襲と幼児 小山クワ／副島ハマ／徳久千恵子／記者 44～47
 五六歳を標準にした幼児の防空服一揃ひの作り
 方 瀬尾千鶴子 46～48

敵機の空襲に幼児をどう護るか 竹田 俊雄 49～51
 空襲下の子供の躰 三木 安正 50
 隣組で護る 広橋 規子 51

日婦婦人風土記（石川県の巻） 弓波忠子さん
 ——本会石川県支部審議員 塚本 政代 52～56
 漫画 決戦輸送に協力しませう——！——鉄道は戦

ふお国の大切な武器です 鉄道省 57
 国民皆兵と婦人の責務——お国をまもる義務と
 榮譽は男子の占有ではない！ 田中 義一 58～60

近頃きいた話 高樹 嘉一 61
 日婦最前線支部視察報告記（千葉県夷隅部御宿

町浪花村支部の巻) 増産の秋来る房総婦人

の活躍 特派記者 62 ~ 66

決戦生活と礼法 坂本 貞 67 ~ 69

戦時生活相談 本誌編輯室 70 ~ 71

日婦常会 支部戦線 / 本部より 編輯室 72 ~ 79

震災お見舞い御礼 松本 幸 78

火無しコンロの作り方——保熱函 80

第二巻第二号

一九四四(昭和一九)年一月一日

征かぬ身は征つた心で総蹶起

表紙裏

口絵

東久迩宮盛厚王殿下照宮成子内親王殿下の御

慶事 前付 1

勅題 海上日出 四賀 光子 前付 2

婦人総蹶起 本部編輯室 前付 3 ~ 前付 10

(*短歌) をみな挙りて 生方たつゑ 5

皇后陛下御言葉 6

大東亜戦争第三年を迎へ畏き御言葉に婦人総蹶

起の熱誠今や最高潮に達す——会長告辞・謹

話 山内 禎子 6 ~ 7

婦人総蹶起行事に当りて——大日本婦人会会員

に告ぐ 東条 英機 8 ~ 9

歴史随筆 日本婦道記(第二回) 家と女

高群 逸枝 10 ~ 13

若鷺の母は語る熱誠座談会——決戦の空に海に

愛児を捧げて(本会横浜市支部にて) 高

樹嘉一 / 長島正男 / 山森藤松 / 半井久子 / 吉

田仁吉 / 村山於幸 / 長谷川フジ / 松尾コウ /

石橋ロク / 吉野千代 / 鈴木ノミ / 猿渡初枝 /

小鷹美尾子 / 内田タケ / 山本はな / 松下敏 /

安西イソ / 吉沢みよし / 彦由亀一 14 ~ 22

岩手・新潟両県の総蹶起懇談会から帰つて

武藤能婦子 21

大分県日田市 帆足みゆき 22

連載漫画 はりきり班長さん 小泉 紫郎 23

決戦の空と海へ各地支部会員の熱誠現地報告 24 ~ 27

勤労と貯蓄を敵撃滅の戦力へ!——決戦生産に

総進軍の婦人部隊現地報告 長島 正男 28 ~ 31

現地報告 婦人も応召の意気で勝抜く決戦生活

へ——総蹶起申合せ第二条の実践状況 32 33

女子勤労報国隊を慰問して 山崎妙智尼 33 34

青森支部の総蹶起懇談会に出席して

鷺尾 幾子 34

勤労奉仕に参加して(絵と文) 長谷川春子 35

決戦下の衣食住を語る座談会——米英撃滅は家

庭生活から(本会兵庫支部にて) 長島

正男/魚住しげの/合田万吉/杉上又治/池

田劍十/平岡藤永/岡田幾子/内山こと/石

本恵津子/小曾根清子/奥村直子 36 41

決戦生活展覧会

展覧会の状況 高樹 嘉一 42

出品物の感想 土佐林テル 42 43

着古した割烹着から 阿部トシ子 43

男物角帯から背負紐 山形県支部 43

決戦生活にみる婦人の決意——総蹶起申合せ第

三条はいかに実践されてゐるか 本誌編輯室 44 46

列国の最近に於ける変り型爆弾いろいろ

足原 武一 47

戦地のお正月

高樹 嘉一 48 49

本部より 本部編輯室 50 51

本誌は本号から全国各支部へ一班一冊の割合で
配給されます

大日本婦人会本部総務局総務部編輯室 52

第二卷第三号

(二月号)

一九四四(昭和一九)年二月一日

われら靖国の英霊に総蹶起を誓ひたり

口絵 表紙裏

愛国米出陣——新潟県南魚沼郡神立村支部

(3) (4)

(*短歌) 決戦の今日

四賀光子/高橋白日子・画 5

畏し皇后陛下の御内意をうけさせられて賀陽宮

妃敏子殿下愛知・岡山・広島三県の婦人活動

を御激励遊ばさる

洪沢孝子/古思コト/浅野安子 6 7

決勝の年頭に当りて

山内 禎子 8 9
歴史随筆 日本婦道記(第三回) 女の勤労

高群 逸枝 10 13

座談会 満洲皇軍慰問より帰りて 高樹嘉一

／杉山得一／渡辺とめ／鮎貝ひで／林喜代子 14 17

戦ふ婦人部隊

女ばかりの軍工場——秋田県仙北郡六郷町女

子愛工会 特派記者 18 19

戦ふ村の母親学校——群馬県利根郡池田村支

部 特派記者 20 22

恐しい悪性感冒を予防しませう

健民主任と赤ちやん診査——東京都三田村支部 22

連載漫画 はりきり班長さん 小泉 紫郎 23

お米は食べぬがこの元気——各地粗食節米の郷

土色めぐり 特派記者 24 29

節米と飛行機 土佐林テル 27

葉書回答 あなたの所ではどんな節米をしてゐ

ますか 山口県出雲村支部／青森県一本木

村支部／富山県泊町支部／島根県布施村支部

／神奈川相川村支部／高知県久礼町支部／

秋田県荒川村支部 28 29

埼玉県岩瀬村・吹上町支部会員に愛国米の模範供出と婦

人の協力を訊く

農家も節米の岩瀬村 高樹 嘉一 30 31

供出に蔭の努力を訊く 長島正男／須田よ

し／長島武夫／飯野ゆき／岡田はる／木崎

いし／関口てい／佐久間久／矢部とみ／齋

藤千代 32 33

日婦婦人風土記（愛媛県の巻） 松本幾代さん

——本会愛媛県支部理事 塚本 政代 34 37

家庭婦人の労務動員——家庭婦人の出勤と家庭

生活どうすれば無理を解決できるか

長島 正男 38 45

直江津町会員の勤勞 近藤 寿治 39

東久保町会員の活動 倉橋 定 43

葉書回答 全国会員総蹶起に支部長さんの陣頭

ぶり拝見 清水くに／武藤カキハ／西内駒

路／酒井万千子／渋谷蓬子／大橋信子／古思

コト／大原リキ子／鳥居ツル／鳥谷とみ／野

田千鶴子／小曾根清子／半井久子／小菅文江 46 49

長崎県下波佐見村を見て 力石喜乃子 47

和歌山県支部の総蹶起懇談会 武田 冲子 49

本部より 編輯室 50 51

あなたの支部では「日本婦人配給票」の提出は

すみましたか 大日本婦人会本部編輯室 52

第二卷第四号

（三月号） 一九四四（昭和一九）年三月一日

誓つて飛行機と船に立派な戦士を捧げませう 表紙裏

（*短歌）をみな起ちたり 中河 幹子 1

梨本宮妃殿下李鍵公妃殿下兵庫・鳥取両県の婦

人活動を台覧あらせらる 小曾根清子／松本 幸 2 3

梨本宮妃殿下滋賀県・京都府を御巡視遊ばさる 木辺静子／大谷智子 3

座談会 決勝の食糧戦 土佐林テル／湯川元威／難波理平 4 7

新婦人代表の顔 多賀静代／亀井孝／斎藤清

子／平野恒子／奥むめお／桂ゆき／波多腰ヤ

ス／塩田せつ／長主禎子／松本幾代／岩田治

子／鮎貝ひで／東野マサ

6・7・10・13・14・15・18・20・21・23・24・25

歴史随筆 日本婦道記（第四回） 雑祭

女子の勤勞 高群 逸枝 8 11

鵬翼をつくる婦人達——立川市支部の勤勞を 見て 杉山 啓子 12 15

日婦勤勞報国隊の工場作業を見る 奥 むめお 16 18

農村婦人の勤勞戦記 決戦は手ぢかに——岡 山県真庭郡久世町支部 特派記者 19 21

婦人の力で藁工品繩・筵・呎など大增産へ 藤原 正治 22 25

日婦の歴史——発会から今日まで 編輯室 26 30

本部より 編輯室 31

貯金箱の審査に当つて 本部貯蓄部 32

第二卷第五号

（四月号） 一九四四（昭和一九）年四月一日

すべてを挙げて勝つために 表紙裏

蜜柑を伐る 川西 実三 1

歴史随筆 日本婦道記（第五回） 神国護持

		高群 逸枝	2	5	進する飯塚市支部麻生聯合班	17	18
			6	7	武井厚生次官の御家庭対談——率先垂範！		
			私達日婦会員はこの一年をどう決戦するか		令嬢を勤労戦線へ		
		(昭和十九年度本会指導運営大綱図解)	8	9	武井澄子／武井愛子／記者	18	20
		決戦に心の武装を	10	11	飛行機の速かな飛躍的増産に努めませう	19	
		伊藤 知剛			東条首相令嬢も工場へ	20	
		前田 若尾			船の速やかな増産に努めませう	21	
		必勝精神の昂揚(日婦指導要領の一)			船材に大鈍ふるふ婦人造船部隊——木造船に	21	
		護りは固し表彰婦人防空群長——いざ敵機待			日婦会員総出勤	21	23
		つ必勝の構へ！	12	14	応召の夫に代り四児を抱へて決戦の海に挺身		
		熱鉄の婦魂に集ふ——横浜市鶴見区仲通三丁			する女船長	23	
		目班	12		県下一の供米・増産に婦人の決戦——報国農		
		国民座右銘——皇国女性の大義をつらぬき日			場に戦果あがる千葉県佐原町支部	24	25
		本婦道を磨きませう	13		決戦生活の実践(日婦指導要領の三)		
		岡 不可止	13		史話 鎮台つひに陥ちず——困苦欠乏に打ち		
		加藤 義秀	14		克つ精神！		
		戦ふ大東亜の婦人	14	15	決戦生活の実践	26	27
		戦争生活(*画)	15		生産に劣らぬ効果のあがる消費の工夫に努め		
		大陸の花嫁百廿人——満洲開拓の重要さを知			ませう(*画)	28	29
		りませう	16		閻行商から全村増産に蹶起——悪弊根絶に挺		
		豆拓士に贈るオムツ二万枚——福島県支部	16				
		決戦生活の増強(日婦指導要領の二)					
		昼夜なき地下の戦ひに協力——石炭増強に猛					

身した〇〇村支部

30
31

畏き御言葉に感泣して

徳川 彰子 3

お国の台所と私達の台所——挙り起つ婦人の

御慈みの御姿を拝して

半井 久子 4

創意で重爆千五百機へ！

本部貯蓄部 31
32

御視察を仰ぎ奉りて

村井 柳子 4

健民健兵座談会

総裁宮殿下を迎へ奉りて

大谷 智子 6

和田和作／竹内茂代／大根田登 33
34

畏き御視察を賜りて

藤田 富子 6

結婚一万五千組——福島県支部

34

栄あるけふ

渋谷 篷子 7

軍事援護その他援護の強化（日婦指導要領の四）

畏き思召に恐懼して

小曾根清子 7

戦力を生む壮烈の援護戦——軍に工場に船に

歴史随筆 日本婦道記（第六回） かげ膳

小曾根清子 7

玉野市支部会員の熱誠

35
37

本誌の発行と配給

高群 逸枝 8
11

日婦軍事援護の心得

36

本誌の発行と配給

高群 逸枝 8
11

産業戦士に蒲団六万枚——富山県支部

37

（*座談会） 戦ふ母親学級 伊藤知剛／原元

闘ふ日婦班長

倉橋 定 38
40

助／高樹嘉一／唐木和也／小沼洋夫／伊福部

敬子／富野ナヲ子／杉本良夫／相京伴信／田

第二卷第六号

一九四四（昭和一九）年七月一日

中義一 12
15

（七月号）

畏し総裁東久迩宮妃殿下各地に、戦ふ日婦会員の

戦ふ、母親学校を訪ねて（二） 本部編輯室

16
19

御激励

表紙裏

エディス・ベルガー、松田ふみ子・訳 20
22

謹話

山内 禎子 1

ドイツの母親学校

小山いと子 23
27

畏くも総裁東久迩宮妃殿下戦ふ日婦会員を各地

共同炊事

共同炊事の準備

に御激励遊ばさる

2
7

共同炊事の準備

森川 規矩 28
29

共同炊事の心得

筒井 政行

29

特輯 家庭工場

母も征かん空の決戦へ——本部に航空婦人局が

家庭工場を作る

生れました

30
31

家庭工場の素晴らしい成績に期待する——日

母子揃つて空の猛訓練——福岡・佐賀県支部で

婦会員の實力に感激して

佐藤 富治

12
15

体験飛行と見学会

30
31

家庭工場と生活の切替へ

増子 正宏

15
16

本部航空婦人局の活動

31

勤労は戦時生活の上に

福岡 やす

16
17

本部より

(*編輯室)

32

攻勢の底力を婦人皆働で

亀井 たか

17

農繁期保育所は日婦で開きませう(日婦本部健

家庭工場の実際

民部・指導)

吉沢廉三郎・画

戦ふ家庭工場——目黒区支部・渋谷区支部

(33) 裏表紙

・滝野川区支部・日本橋区支部

18
24

飛行機を食べるな

24

第二巻第七号 (八月号)

一九四四(昭和一九)年八月一日

愛国子守唄——大日本婦人会・日本少国民文化

協会選定(入選第一席)

雨宮 頼保

25

表紙 海(*画)

福田豊四郎

座談会 武士の家と妻

敵機わが頭上にあり

表紙裏

伊藤知剛/伏見猛弥/橋本実/田中義一

26
29

鬼畜米英兵を撃つ仏蘭西の女

伊藤 知剛

武士道教育

鮎貝 ひで

29

敵機来れり!——北九州防空戦の体験から婦人

配給品でできる携帯用の夏の防空非常食糧の作

の決意と必勝の備へ

高樹 嘉一

2
7

り方

小原楓/一戸伊勢子

30
31

歴史随筆 続日本婦道記(第一回)

神(こ)ころ

戦ふ家庭工場(編輯室調)

32

高群 逸枝

8
11

家庭工場は日婦で作りませう(日婦本部・指導)

吉沢廉三郎・画

(33) 裏表紙

協会選定(入選第二席)

増田光生/初山 滋・ゑ 25

勇婦烈女 白井喬二/鈴木朱雀・画 26 27

戦ふ母親学校を訪ねて(その二) 編輯室 28 31

石川県小松市今江母の学校を見て 力石喜乃子 28

疎開学童に母心の奉仕 31

戦ふ各地母親学校 32

敵機を招くものは誰だ!

編輯室/(井口文秀・画) (33)

完全待避は勝利の第一歩 井口文秀・画 裏表紙

第二卷第八号

(九月号)

一九四四(昭和一九)年九月一日

表紙 鉄の訓練(*画) 福田豊四郎

短歌 サイパン島悲憤 生方たつゑ 表紙裏

全国の会員に檄す 山内 禎子 1 2

悲報に全国会員憤起す 西野 綾子 2

防空実戦座談会 河崎ナツ/矢野常雄/長見

正三/鈴木又七郎/金子光 3 9

沈着と勇猛 伊藤 知剛 7

家庭内の防空用意 倉橋 定 9

空襲と家庭婦人の心得(本部編輯室・案)

吉沢廉三郎・画 10 14

雛鷺学校 古荘 嘉子 15 17

歴史随筆 続日本婦道記(第二回) 使命感

高群 逸枝 18 21

空襲下の乳幼児をどう護るか 日婦本部健民部 22 24

愛国子守唄——大日本婦人会・日本少国民文化

第二卷第九号

(一〇月号)

一九四四(昭和一九)年一〇月一日

表紙 決戦の秋(*画) 福田豊四郎

短歌 をみな子今ぞ 四賀 光子 表紙裏

巻頭言 母も死を決すべき秋 松平 俊子 1

決戦対談 広橋規子/遠藤三郎 2 7

日婦家庭工場 日婦本部貯蓄部 7

母の総蹶起大会 8 9

雛鷺と母の座談会——決戦の大空に捧げる熱誠

と愛	松平俊子／近藤利孝／大井タツ子／		
渡辺利則／杉谷寿賀／鈴木英三／菊地浩／豊			
口利二郎／伊藤貞雄／藤田きく枝		9	11
戦ふ空へ各地日婦たつ		11	
われ勝てり	石橋ちとせ	12	15
秋の農村共同炊事・託児所をぜひ開きませう		15	
婦人の戦果が前線の勝利へ			
撃滅の意気あがる勤報隊——決戦に揃ふ足並	特派記者	16	17
輝く三つの決戦記録——今日を勝ち抜く	記者	18	20
川崎ナツ班長と家庭工場——空襲の朝に誓ふ	記者	20	21
空の決戦へ　ダイヤモンド・銀・白金を応召させませう		19	
少年飛行兵の母を囲む座談会（山梨県支部）			
長島正男／多胡竜子／内田与八／宇佐美光昌			
／伊東俊英／宇佐美恵子／岩間鶴代／大須賀			
安野／須田薫／八田モサ子／風間つる／久保			
田たまし		22	25

若鷺をつくる愛児の家庭錬成法	棚田 次雄	26	29
陸海軍少年飛行兵に貴方のお子様は志願されま			
したか		27	
若鷺の母表彰		29	
御飯代りになる甘藷変り料理と貯蔵法	筒井 政行	30	31
戦ふ空へ日婦たつ		32	
ヒマ一粒も戦力です	編輯室	(33)	
学童疎開に母心便り	吉沢廉三郎・画	裏表紙	
第二巻第一〇号 一九四四（昭和一九）年一月一日 〈二月号〉			
表紙　をみな戦ふ（*画）	福田豊四郎		
憤激を戦力へ		表紙裏	
令旨		1	
謹話	山内 禎子	1	
令旨を奉戴して一億憤激米英撃摧日本婦人総進			
軍運動全国に展開す		2	3
神風特別攻撃隊敷島隊長関大尉未亡人を訪ねて			
——鬼神も哭く！ 敵空母・巡艦諸とも爆砕			

の偉勳

松平 俊子 4 ~ 7

土佐林テル 20 ~ 22

歴史隨筆 続日本婦道記(第三回) たをやめ

高群 逸枝 8 ~ 11

憤激を私達の生活に——貯蓄推進員と班長への期待

富安 竜雄 23 ~ 25

杉山陸軍大臣と広瀬厚生大臣の招待で政府と日婦の懇談

会が開かれました

神鷲に応へよ——翼の増産と空の志願へ

野溝 光 25

婦人の敢闘に感謝す

広瀬 久忠 12 ~ 13

短歌 燃ゆる憎み

斎藤 史 17

堅き団結こそ勝利の基

杉山 元 13

婦人総進軍歌募集

19

大臣と婦人代表懇談 吉岡弥生 / 徳川彰子

／宮脇須磨子 / 山高しげり / 河崎なつ

家庭で世話する清水村訪問記——疎開学童を日

本誌記者 26 ~ 28

栃木日婦の総進軍

13

婦の母心で

27

「一億憤激米英撃推」日本婦人総進軍におくる

優良班につづけ——勝利か死あるのみ

田中 年雄 14 ~ 16

班長日記募集

丸岡 孝子 29

田中 年雄 14 ~ 16

働く昨日今日

原口はぎの 32

運用の妙を發揮せよ——決戦下の計画と実行

高樹 嘉一 16 ~ 17

燃料に不自由なし工夫集——決戦の冬 炭は戦

30 ~ 31

必勝への打診を——堅陣固めて追撃へ

相京 伴信 18

力 田中与志子 / 横浜市支部 / 中原佳代子

新田彬子・画 (33)

熱と努力と愛で——勇士に後顧の憂を断て

高樹 嘉一 19

寮母は戦力の母

吉沢廉三郎・画 裏表紙

家庭堅陣は協力生活から——創意で勝抜け

第二卷第一号
（二月号）

一九四四（昭和一九）年二月一日

班長日記募集

編輯室

21

令旨に応へ奉らん——一億憤激米英撃摧日本婦

人総進軍大会にて

徳川 彰子

22～23

母親学級こそ必勝戦力の源

羽田 隆雄

24～27

八王子市の熊沢さん

鈴木 春松

25

北海道支部各地の総進軍

奥利根の疎開学童と婦人たち

生方たつゑ

28～30

疎開学童面会の母に告ぐ

井口文秀・画

29～30

班長さんの日記 忘れぬあの日

赤坂 とむ

31

本部事務局決戦態勢成る！

編輯室

32

日婦衣料修理更生相談所（日婦本部戦時生活局

第一部・指導）

新田彬子・画

（33）

戦ふ母の錬成道場

母親学級

吉沢廉三郎・画

裏表紙

決戦にあなたの銀が必要です！

大蔵省／中央物資活用協会

14

歴史随筆 続日本婦道記（第四回） 知性

高群 逸枝 16～19

乳児用食品の配給も日婦健民主任が協力して母

の愛で護る決戦の町——秋田県北秋田郡鷹巣

町支部を訪ねて

副島 ハマ 20～23

第二卷第一二号
（二月号）

一九四五（昭和二〇）年一月一日

表紙 空の護り（*画）

福田豊四郎

必勝歌（情報局撰定愛国歌）

山内 禎子

表紙裏

大戦第四年の決意

山内 禎子

1

皇土防衛特別攻撃隊 震天制空隊 基地に体当

り勇士を慰問して	杉山啓子／高山／南出		記者	20
／徳川彰子／中野／長見／林喜代子／板垣／佐藤／広橋規子			母も空飛ぶ	21
決勝の年を迎へて	川西 実三	2 7	翼の戦	22
対談 食糧決戦に勝て！ 穂積ナカ／島田俊雄		8 13	声明 緒方竹虎／建川美次／山内禎子／鈴木貞一／松野鶴平／石黒忠篤／鶴見左吉雄／小野猛／鈴木孝雄／南次郎	
赤誠の愛国米出陣！／麦で追撃へ／木炭・野菜も決戦		8 10 12	国民運動団体首脳が小磯首相と会談	23
全町民を動かした日婦の熱誠増産の蔭に総出の空植奉仕——三重県一志郡香良洲町支部		11	疎開学寮の冬	23
供米に支部長垂範——熊本県支部報告		13	風邪も敵です	24 27
歴史随筆 続日本婦道記（第五回） 万葉婦人			婦人の任務いまだ軽し	25
	高群 逸枝	14 17	座談会 海上輸送戦に勝て！	26
決戦の空へ吾子三人以上送つた荒鷲の母表彰			倉橋定／山崎小五郎／星野操／浅井栄資／徳川彰子／石井明／米窪満亮／椎原茂武／高樹嘉一	28 31
日本の母のみが知るこの喜び	松平 俊子	18 19	班長さんの日記 家庭工場だより	32
座談会 空の決戦に日本の母は戦ふ（愛知県支部）	松平俊子／佐藤ハルヨ／洪沢孝子		燃料節約改良コンロの作り方	
子／稲葉源蔵／森田三郎／大矢るせ／増田ふみ／鬼頭やす／鈴木政乃／中原はつ／堀部ハル／大原よき		18 22	大政翼賛会／新田彬子・画	(33)
愛児五人を空へ送る軍国家庭——東京都支部理			日婦日用品交換会を開きます（*日婦本部戦時生活局第一部・指導）	
			吉沢廉三郎・画	裏表紙

索 引

あ

相京伴信(相京) 1-4-14, 1-4-91,
1-5-90, 2-6-12, 2-10-18
相野田弥平(相野田) 1-2-89,
1-3-67
青井群三郎 1-11-34
青木末男 2-1-前付7
青森県一本木村支部 2-3-28
青柳サダ 1-5-73
赤坂とむ 2-11-31
秋田県荒川村支部 2-3-29
浅井栄資 2-12-28
浅野安子 1-3-98, 2-3-7
浅野良子 1-3-62
芦沢千代 1-4-61
足原武一 2-2-47
東野マサ 2-4-25
安達潮花 1-3-101
跡見李子 1-8-84
阿 部 1-4-91
阿部静枝 1-5-62
阿部輝美 1-3-104
阿部トシ子 2-2-43
阿部寿準 1-2-56
雨宮美和 1-4-36
雨宮頼保 2-7-25
鮎貝ひで 1-4-14, 1-8-22, 2-1-36,

2-3-14, 2-4-25, 2-7-29

新井友好 1-2-50
荒井まつみ 1-10-1
荒木光太郎 1-8-42
荒木田泰久 1-8-29
安 齋 1-1-106
安西イソ 2-2-14
安藤紀三郎 1-4-24
安藤 照 1-1-(3)
飯野ゆき 2-3-32
五十嵐さき 1-2-72
井口文秀 1-9-54, 1-11-中付1,
2-8-(33), 2-8-裏表紙,
2-11-29
池 田 1-4-91
池田剣十 2-2-36
池田貞子 1-3-100
池田晴子 1-10-30
石井 明 2-12-28
石井政一 1-2-55
石井まつ子 1-5-82
石井与吉 1-10-48
石井良一 1-3-64, 1-6-60, 1-10-54,
2-1-40
石垣喜代女 2-1-24
石垣信治郎 2-1-24
石垣智慧 2-1-24
石垣徳子 2-1-24

石川進介	1-11-30	岩上囃和子	1-12-2
石黒敬七	1-1-21	岩田敏子	1-8-19
石黒忠篤	2-12-23	岩田治子	2-4-24
石橋ちとせ	2-9-12	岩塚源也	1-6-38
石橋ロク	2-2-14	岩間鶴代	2-9-22
石本恵津子	2-2-36	植田謙吉	1-12-35
泉 貞子	1-11-22, 1-12-4	上田たね	1-11-34
五十川イソノ	1-4-82	植田つゆ子	1-6-88
伊園清子	1-9-68	上田光子	1-2-58
磯部国子	1-11-5	上野シゲ子	1-1-21
板 垣	2-12-2	上野定八	1-3-33
市川ノブヨ	1-6-64	魚住しげの	2-2-36
市川房枝	1-2-31	宇佐美恵子	2-9-22
一戸伊勢子	2-7-31	宇佐美光昌	2-9-22
伊 藤	1-4-91	氏家 武	1-8-6
伊藤貞雄	2-9-9	氏家寿子	1-2-68, 1-2-70, 1-2-72, 1-2-74, 1-2-75, 1-2-76, 1-2-87, 1-3-103
伊藤爽哉	1-5-84		
伊東俊英	2-9-22		
伊藤知剛	1-1-66, 1-2-80, 1-5-68, 1-6-16, 1-6-64, 2-5-10, 2-6-12, 2-7-1, 2-7-26, 2-8-7	宇田川幸吉	1-6-64
伊東紀子	1-9-70	打江小梅	1-11-34
伊藤 博	1-1-21, 1-4-14	内田タケ	2-2-14
稲葉源蔵	2-12-18	内田ハチエ	1-4-82
稲葉ツルエ	1-7-(6)	内田与八	2-9-22
井 上	1-1-106	内山こと	2-2-36
井上秀子	1-7-71	宇都宮綾子	1-11-23
井上ミナ	1-3-33, 1-3-98	生方たつゑ	2-2-5, 2-8-表紙裏, 2-11-28
井上淑子	1-12-55	エツテル, エミリア	1-5-51
伊福部敬子	1-7-70, 2-6-12, 2-12-24	海老沢キヌエ	1-2-58
今井覚次郎	1-3-33	江守喜久子	1-12-20
今井邦子	1-8-18	援 護 部→日婦本部援護課	
今出いま子	1-4-88	遠藤三郎	2-9-2
		生沼久子	1-3-68
		王孫助賢	1-4-(2)

大井タツ子	2-9-9	緒方きみ子	1-11-50
大川春江	1-5-63	緒方竹虎	2-12-23
大木惇夫	2-11-表紙裏	岡田禎子	1-9-54
大熊うた子	2-12-32	岡田はる	2-3-32
大蔵省	2-11-14	岡本智恵子	1-8-36
大須賀安野	2-9-22	岡安迷子	1-4-88
大関至弘	1-5-カット, 1-9-前付1	小川冬	1-10-64
太田千代子	1-7-71	奥むめお	1-2-55, 1-3-84, 1-6-64, 2-4-14, 2-4-16
大館キクエ	1-11-50	奥村直子	2-2-36
大谷鉞子	1-6-88	小越千鶴	1-5-カット
大谷智子	2-4-3, 2-6-6	尾崎喜八	1-6-44
大津亀代	2-1-1	長田	1-2-89
大坪豊	1-1-79, 1-2-78	小田ミツヨ	1-6-64
大伴家持	1-3-13	小沼洋夫	2-6-12
大根田登	2-5-33	小野猛	2-12-23
多忠朝	1-3-(9)	小原楓	2-7-30
大橋のぶ(大橋信子)	1-1-70, 2-3-47	恩田和子	1-5-63
大浜英子(大浜)	1-1-96, 1-2-89, 1-3-84, 1-3-106, 1-4-91, 1-5-90, 1-7-72, 1-9-17, 1-9-38, 1-11-50		
大原よき	2-12-18		
大原リキ(大原リキ子)	1-11-2, 2-3-48		
大森洪太	1-7-70		
大矢るせ	2-12-18		
大理満佐代	1-3-104		
岡クマ	1-7-24		
岡初野	1-1-82		
岡不可止	2-5-13		
岡崎茶丘	1-3-104		
岡崎誠一	1-1-21		
岡田幾子	2-2-36		
		か	
		皆藤きみ子	1-1-21
		嘉悦たか	1-8-28
		香川綾	1-1-21, 1-5-50
		葛西嘉資	1-6-27
		風間つる	2-9-22
		春日井春一郎	1-1-70
		片岡しづへ	1-5-31
		片野重脩	1-9-45
		勝目テル	1-6-38
		桂ゆき	2-4-15
		加藤きみ	1-3-104
		加藤政子	1-8-29
		加藤義秀	1-8-84, 2-5-14
		神奈川県相川村支部	2-3-29

矩 幸成	1-1-(4)	1-7-40, 1-7-52, 1-7-65,
金子かね	1-6-52	1-7-67, 1-8-2, 1-8-40,
金子須美	1-5-82	1-9-17, 1-9-29, 1-9-61,
金子 光	2-8-3	1-10-44, 1-10-68, 1-11-24,
鎌田ミヨ	1-3-66	1-11-29, 1-11-34, 1-12-20,
神山フミ子	1-6-53	2-1-16, 2-1-24, 2-1-44,
亀井 孝(亀井たか)	1-5-63,	2-1-62, 2-3-18, 2-3-20,
2-4-7, 2-7-17		2-3-24, 2-4-19, 2-5-18,
亀山孝一	1-10-28	2-9-16, 2-9-18, 2-9-20,
賀屋興宣	1-2-52, 1-4-32, 1-6-52,	2-10-26, 2-11-12, 2-12-20
1-11-12		
唐木和也	1-6-48, 2-6-12	木田徹郎 1-12-44
川勝彦一	2-11-6	北本貞子 1-11-50
川 上	1-4-91	鬼頭文子 1-6-88
川崎貞式	1-4-27	鬼頭やす 2-12-18
河崎なつ(河崎ナツ)	1-1-80,	木下正一 1-9-17
1-4-14, 1-7-71, 2-8-3,		木辺静子 2-4-3
2-10-13		君 島 1-1-106
川島芳子	2-1-5	キュクリッピ, ゲルトルド・エ
川西実三	1-2-18, 1-2-32, 1-3-83,	1-3-36
1-5-16, 1-11-8, 2-5-1,		桐淵とよ(桐淵トヨ) 1-2-32,
2-12-7		1-2-34, 1-11-8
川 本	1-2-89	日下部不二子 1-6-69
木内キヤウ	1-7-71, 1-8-19	九頭竜千代 1-7-24, 1-12-36
菊岡久利	1-1-(4)	国松春代 2-1-24
菊地 浩	2-9-9	久保田たまし 2-9-22
菊村 馨	1-7-84	久保田遊子 1-1-カット, 1-2-カット,
木崎いし	2-3-32	1-3-カット, 1-5-カット
木崎みつ	1-6-54	組 長 1-1-106, 1-2-89, 1-3-106,
岸田国土	1-1-66, 1-2-80	1-4-91
岸本綾夫	1-1-80	倉永菊千代 1-5-54
記 者(本誌記者、特派記者、本誌		倉橋 定(倉橋) 1-1-106, 1-2-89,
特派記者)	1-3-84, 1-5-26,	1-5-68, 1-7-16, 1-7-24,
1-5-37, 1-6-64, 1-7-10,		2-1-12, 2-3-43, 2-5-38,
		2-8-9, 2-12-28

倉橋秀雄	1-7-43	近藤寿治	1-3-33, 2-3-39
倉本敬次郎	1-12-20	近藤利孝	2-9-9
倉若陽子	1-8-36	近藤春雄	1-12-56
黒岩てつ女	1-8-83		
黒田米子〔村井米子〕	1-6-43		
軍事保護院	1-3-106, 1-5-72		
小泉紫郎(小泉紫朗)	1-5-カット, 1-6-50, 1-7-23, 1-8-16, 1-10-34, 2-2-23, 2-3-23		
小泉親彦	1-1-18, 1-6-81, 1-9-26		
高ヘテイ	1-5-63		
厚生省衛生局	2-12-25		
厚生省保護課	1-11-60		
合田万吉	2-2-36		
高知県久礼町支部	2-3-29		
高良富子	1-1-61, 1-3-44		
古思コト	2-3-7, 2-3-48		
小菅文江	2-3-49		
小曾根清子	2-2-36, 2-3-49, 2-4-2, 2-6-7		
小平鉄男	1-4-28		
小鷹美尾子	2-2-14		
小竹初枝	1-6-55		
後藤としを	1-7-84		
五島美代子	1-5-63		
小 林	1-1-106		
小林 彰	1-9-17		
小林博枝	1-6-68		
小堀杏奴	1-5-70		
小松歆紘	1-6-76		
小山いと子	1-1-56, 1-3-40, 1-5-32, 1-10-22, 2-1-34, 2-6-23		
小山クワ	2-1-44		
		崔 承 喜	1-5-62
		西条八十	1-12-19
		三条西信子	1-3-94
		斎藤清子	2-4-10
		斎藤丈之助	1-12-24
		佐井東隆	1-1-74, 1-2-62
		斎藤千代	2-3-32
		斎藤外喜子	1-3-100
		斎藤 史	2-10-17
		斎藤文雄	1-4-47
		斎藤茂吉	1-3-(1)
		酒井あけみ	1-7-84
		酒井万千子(酒井満千子)	1-3-100, 1-12-1, 2-3-47
		坂口やす	1-11-34
		逆瀬川幸禎	1-9-34
		酒田富治	1-5-47
		坂本 貞	1-3-26, 1-4-79, 2-1-67
		佐久千代子	1-6-27
		佐久間久	2-3-32
		桜井静枝	1-3-99
		佐々木澄子	1-9-52
		佐佐木信綱	1-2-78, 1-12-30
		佐 藤	1-3-106
		佐 藤	2-12-2
		佐藤富治	2-7-12
		佐藤晴子	1-6-83
		佐藤ハルヨ	2-12-18
		佐藤米吉	2-1-24

佐野繁次郎	1-1-表紙, 1-2-表紙, 1-3-表紙, 1-4-表紙, 1-5-表紙, 1-6-表紙, 1-7-表紙	商工省	1-3-106
寒川光太郎	1-1-62	シヨルツクリンク, ゲ	1-9-9
猿渡初枝	2-2-14	白井喬二	2-8-26
沢田	1-1-106	白石古京	1-6-27
沢田しげ	1-7-72	白須二琅	1-6-27
沢田寿	1-11-34	白戸きみ子	1-5-62
椎野詮	1-1-33, 1-2-32, 1-2-34, 1-11-8	白仁正	1-7-44
椎原茂武	2-12-28	白鳥省吾	1-5-47
塩田せつ	2-4-20	菅井斌磨	1-4-54
四賀光子	1-1-104, 1-2-90, 1-3-104, 1-4-88, 1-5-82, 1-6-88, 1-7-84, 1-8-82, 1-9-68, 2-1-7, 2-2-前付2, 2-3-5, 2-9-表紙裏	杉上又治	2-2-36
志岐とら	1-12-5	杉谷寿賀	2-9-9
柴田晶子	1-7-30	杉野芳子	1-5-62
柴田竹子	1-9-中付1	杉本良夫	2-6-12
渋沢孝子〔田中孝子〕	1-3-100, 2-3-6, 2-12-18	杉山啓子	2-4-12, 2-12-2
渋谷蓬子	2-3-47, 2-6-7	杉山得一	1-5-86, 1-6-64, 1-7-24, 1-7-43, 1-8-22, 1-12-20, 2-3-14
嶋田繁太郎	1-1-17	杉山元	2-10-13
島田俊雄	2-12-8	助川啓四郎	1-10-44
島根県布施村支部	2-3-29	鈴木木	1-3-106
清水くに	1-10-6, 2-3-46	鈴木英三	2-9-9
清水多嘉示	1-1-(1)	鈴木朱雀	1-7-60, 1-8-30, 1-10-56, 1-11-39, 1-12-63, 2-8-26
清水登美(清水とみ)	1-2-(9), 1-2-38, 1-3-61, 1-4-74, 1-6-82, 1-7-57	鈴木せい	1-9-69
清水ます	1-7-84	鈴木孝雄	2-12-23
下村宏	1-1-20	鈴木貞一	2-12-23
		鈴木とき子	1-5-62
		鈴木ノミ	2-2-14
		鈴木春松	2-11-25
		鈴木政乃	2-12-18
		鈴木又七郎	2-8-3
		鈴木みず	1-8-84
		鈴木力子	1-8-63
		須田薫	2-9-22

須田よし 2-3-32
 須藤 重 1-3-カット
 砂原千代子 1-6-69
 駿河とき 1-11-34
 瀬尾千鶴子 2-1-46
 瀬川清子 1-7-52
 瀬木三雄 1-9-17
 関口てい 2-3-32
 千家喜久子 1-3-100, 1-5-63
 宗多計子 1-6-53
 副島ハマ 1-9-49, 2-1-44, 2-11-20

た

大政翼賛会 1-3-27, 1-3-106,
 1-5-18, 2-12-(33)
 大日本婦人会本部(日婦本部、大日
 本婦人会) 1-1-44,
 1-6-(13), 1-6-19
 大日本婦人会茨城県支部(日婦茨城
 県支部) 1-2-83, 1-10-63
 大日本婦人会会員一同 1-3-18
 大日本婦人会鹿児島県支部
 1-12-43
 大日本婦人会東京市支部(日婦東京
 市支部) 1-7-(5), 1-10-52
 大日本婦人会福島県支部 1-12-53
 大日本婦人会本部健民部(日婦本部
 健民部) 1-9-41, 2-8-22
 大日本婦人会本部生活課(日婦本部
 生活課、大日本婦人会本部生
 活部) 1-1-65, 1-5-92,
 1-10-中付1
 大日本婦人会本部総務局総務部編輯
 室(大日本婦人会本部編輯室)

→編輯室

大日本婦人会本部貯蓄部(本部貯蓄
 部、日婦本部貯蓄部)
 1-8-48, 2-4-32, 2-5-31,
 2-9-7
 多賀静代 2-4-6
 高岡徳太郎 1-3-目次, 1-4-カット
 高樹嘉一(高樹) 1-1-106, 1-1-108,
 1-2-32, 1-2-89, 1-2-92,
 1-3-33, 1-3-96, 1-3-108,
 1-4-90, 1-4-91, 1-4-92,
 1-5-86, 1-5-92, 1-6-27,
 1-6-38, 1-6-92, 1-7-24,
 1-7-75, 1-7-88, 1-8-22,
 1-8-80, 1-8-96, 1-9-80,
 1-10-8, 1-10-41, 1-10-44,
 1-11-8, 1-11-52, 2-1-61,
 2-2-14, 2-2-42, 2-2-48,
 2-3-14, 2-3-30, 2-6-12,
 2-7-2, 2-10-16, 2-10-19,
 2-12-23, 2-12-28
 高際暉子 1-7-74
 高島久良子 1-7-59
 高島ケイ子 1-2-58
 高橋岩次郎 1-7-58
 高橋亀吉 1-3-47
 高橋久喜子 1-8-36
 高橋健二 1-1-53, 1-2-41
 高橋五山 2-1-前付7
 高橋茂子 1-6-64
 高橋 哲 1-10-36
 高橋白日子 1-1-カット,
 1-2-カット, 1-3-カット,
 1-4-カット, 1-5-カット,

1-12-19, 1-12-55, 2-1-7, 2-3-5	高橋みつい	1-4-82	橋 エキ	1-3-100
田上幸枝	1-11-50	橋 よし	1-5-73	
高 村	1-3-106	立神タエ	1-4-82	
高群逸枝	1-1-22, 1-2-20, 1-3-20, 1-4-18, 1-5-20, 1-6-20, 1-7-18, 1-8-10, 1-9-10, 1-10-12, 1-11-16, 1-12-10, 2-1-8, 2-2-10, 2-3-10, 2-4-8, 2-5-2, 2-6-8, 2-7-8, 2-8-18, 2-10-8, 2-11-16, 2-12-14		辰野九紫	1-1-21
高 山	2-12-2	伊達鞠子	1-11-1	
滝本みよ	1-4-38	建川美次	2-12-23	
滝山静子	1-8-62	館林三喜男	1-8-84	
田口延子	1-2-58	田中義一	1-9-32, 2-1-58, 2-6-12, 2-7-26	
田倉八郎	1-8-58	田中きねよ	1-2-58	
武井愛子	2-5-18	田中清江	1-11-27	
武井澄子	2-5-18	田中紺蔵	1-3-33	
竹内茂代	1-1-100, 1-2-86, 1-3-102, 1-4-86, 1-5-79, 1-6-86, 1-7-70, 1-7-81, 1-8-72, 1-9-64, 2-5-33	田中千代	1-7-46, 1-7-52	
竹内てるよ	1-1-(3), 1-5-62	田中年雄	1-5-85, 2-10-14	
武田冲子	2-3-49	田中政晴	1-3-77	
竹田 菊(竹田菊子)	1-1-20, 1-4-14	田中好子	1-9-22	
竹田光次	1-7-38	田中与志子	2-10-30	
竹田俊雄	2-1-49	棚田次雄	2-9-26	
武富邦茂	1-4-39, 1-8-36	田辺善治	1-6-91	
武富セツ	1-3-33	田辺 穰	1-1-62	
多胡竜子	2-9-22	谷 正之	1-1-19	
田代シゲ	1-6-64	谷口章子	1-6-88	
只野スサ子	1-4-88	谷野せつ	1-3-84	
		頼母木真六	2-11-8	
		玉井徳太郎	1-3-56, 1-4-48, 1-5-74	
		中央物資活用協会	2-11-14	
		中央郵便局	1-1-20	
		津金芳子	1-6-64	
		塚本政代	1-11-44, 1-12-40, 2-1-52, 2-3-34	
		辻 郁子	1-8-83	
		津田あや子	1-1-106	
		土屋文明	1-3-52	

土屋ゆき	1-8-82	1-4-82, 1-4-91, 1-5-(2),
筒井政行	1-1-92, 1-3-30, 1-7-71,	1-5-89, 1-8-44, 1-11-68,
	1-8-76, 1-10-65, 2-6-29,	2-10-23
	2-9-30	
筒井みつ子	1-5-52	土門 拳 1-1-(1)
都築益世	1-1-(2)	鳥谷とみ 2-3-48
壺井 栄	1-5-55	富山県泊町支部 2-3-28
坪上貞二	1-5-64, 1-7-17	豊口利二郎 2-9-9
鶴見左吉雄	2-12-23	豊増一女 2-1-3
鶴見祐輔	1-3-74	鳥居ツル 2-3-48
勅使河原蒼風	1-1-72	鳥海萩代 2-1-24
鉄 道 省	2-1-57	
東亜海運株式会社	1-7-45	な
東郷昌武	1-7-58	内務省防空局 1-11-80
東条英機	1-1-16, 1-2-15, 1-3-16,	中居よし子 1-4-88
	1-6-18, 2-2-8	長 尾 1-3-106
外川房吉	1-3-33	中尾しま子 1-6-88
徳川彰子	1-3-98, 1-7-70, 2-6-3,	中川喜美子 1-8-28
	2-10-13, 2-11-22, 2-12-2,	中河幹子 2-4-1
	2-12-28	中沢武夫 1-1-61
徳富猪一郎〔徳富蘇峰〕	2-12-26	長島武夫 2-3-32
特派記者→記 者		長島正男(長島) 1-1-108, 1-2-92,
徳久千恵子	2-1-44	1-4-92, 1-5-92, 1-6-27,
徳村正枝	1-3-63, 1-5-52	1-7-88, 1-8-96, 1-9-80,
土佐林テル	1-5-40, 1-5-89,	2-2-14, 2-2-28, 2-2-36,
	1-6-27, 1-6-38, 1-6-43,	2-3-32, 2-3-38, 2-9-22
	1-10-70, 1-12-59, 2-2-42,	
	2-3-27, 2-4-4, 2-10-20	長主禎子 2-4-21
戸田 尚	1-6-68	中西タキノ 1-2-32, 1-2-34, 1-11-8
外村孝子	1-2-76	中西利雄 1-1-表紙, 1-2-表紙,
富田いさ	1-4-82	1-3-表紙, 1-4-表紙,
富永謙太郎	1-1-カット	1-5-表紙, 1-6-表紙,
富野ナヲ子	2-6-12	1-7-表紙
富安竜雄(富安)	1-1-106, 1-3-106,	中根鷺山 1-5-82
		中 野 2-12-2
		中野寿美 1-6-42

永野ナホ 1-7-71
 中野万亀 1-1-70
 長橋静子 1-5-52
 中橋政子 1-2-68
 中原佳代子(中原佳代) 1-5-52,
 1-5-63, 2-10-31
 中原はつ 2-12-18
 長見正三(長見) 2-8-3, 2-12-2
 永見はつ 1-11-34
 長峰ユク 1-5-63, 2-1-6
 中村彬子 1-7-84
 中村孝也 1-3-80
 中村庄蔵 1-11-34
 中村敬之進 1-1-96
 中村篤九 1-8-56
 中村ヲサイ 1-11-50
 中山道源(中山) 1-1-106, 1-3-66,
 1-3-106, 1-5-70, 1-8-36,
 1-10-30, 1-12-32, 2-5-26
 半井久子 2-2-14, 2-3-49, 2-6-4
 名越きよ 1-7-71
 名取正代子 1-7-70
 南条けん子 1-2-58
 難波理平 2-4-4
 新居 格 1-1-20, 1-7-70
 西 春彦 1-11-47
 西内駒路 1-3-100, 2-3-46
 西沢笛畝 1-5-(9)
 西谷多喜夫 1-8-84, 1-9-17
 西 野 1-2-89
 西野綾子 2-8-2
 西野玉子 1-7-59
 西村成人 1-8-29
 日婦茨城県支部→大日本婦人会茨城

県支部
 日婦東京市支部→大日本婦人会東京
 市支部
 日婦本部生活課→大日本婦人会本部
 生活課
 日婦本部→大日本婦人会本部
 日婦本部援護課(援護部) 1-6-46,
 1-12-8
 日婦本部健民部→大日本婦人会本部
 健民部
 日婦本部総務部 1-6-92
 日婦本部貯蓄部→大日本婦人会本部
 貯蓄部
 日婦本部動員課 1-6-69
 新田彬子 2-10-(33),
 2-11-(33), 2-12-(33)
 日本馬事会 1-3-106
 沼畑金四郎 1-2-37
 野上豊一郎 1-4-(9)
 野上弥生子 1-1-54
 野宗英一郎 1-9-17
 野田千鶴子 2-3-48
 野田みどり 1-11-50
 野溝 光 2-10-25
 野村ヒサ代 1-5-82
 は
 萩原しげてる 1-5-82
 橋田邦彦 1-1-17
 橋 本 1-1-106
 橋本国彦 1-2-79
 橋本 実 1-7-60, 1-8-30,
 1-10-56, 1-11-39, 1-12-63,
 2-7-26

長谷川才次	1-4-66	1-11-7
長谷川春子	2-2-35	平井恒子 1-1-48, 1-2-48, 1-5-81,
長谷川フジ	2-2-14	1-6-36, 1-6-87, 1-7-83,
長谷川町子	2-1-38	1-8-58, 1-8-74, 1-9-66
長谷川路可	1-1-28, 1-2-26	平出英夫 1-8-36
羽田隆雄	2-11-24	平岡藤永 2-2-36
畑山愛子	1-5-73	平川 守 1-10-44
畠山鏡子	1-3-100	平 沢 1-2-89
波多腰ヤス	2-4-18	平塚運一 1-2-扉, 1-3-扉,
波多野政江	1-8-21	1-4-カット, 1-5-カット
八田モサ子	2-9-22	平野綾子 1-2-58
初山 滋	2-8-25	平野恒子 2-4-13
花木サチヲ	1-2-32, 1-2-34,	平林広人 1-1-34, 1-4-14
1-11-8		平本三保子 1-5-62
羽仁説子	1-1-71, 1-2-34	広瀬久忠 2-10-12
浜田シズコ	1-11-50	広瀬日出子 1-9-68
林喜代子	1-7-28, 1-8-22,	広橋規子 1-5-63, 1-7-70, 2-1-51,
1-12-20, 2-1-36, 2-3-14,		2-9-2, 2-12-2
2-12-2		深田久弥 1-3-56, 1-4-48, 1-5-74
林 房雄	1-1-86, 1-2-42,	福岡やす 1-3-84, 1-9-1, 2-7-16
1-3-88, 1-4-68, 1-5-56,		福島大作 1-2-カット
1-6-70, 1-7-76		福田勝治 1-3-(1), 1-3-(9)
林 むめ	1-3-33	福田豊四郎 2-7-表紙, 2-8-表紙,
原 元助	2-6-12	2-9-表紙, 2-10-表紙,
原 富夫	1-8-52	2-11-表紙, 2-12-表紙
原 実	1-6-75	福本辰子 1-3-104
原口はぎの	2-10-32	福山喜美子 1-4-88
春川シカ	1-8-83	藤井正平 1-7-44
伴 タツ	1-5-62, 2-1-4	藤井千代 1-4-14, 1-5-62
樋口こと	1-11-34	藤井富美子 1-8-82
彦由亀一	2-2-14	藤沢衛彦 1-4-58
人見義子	1-4-88	藤田きく枝 2-9-9
日比野士朗	1-1-78	藤田徳太郎 1-4-42, 1-6-56
ピブン・ソングラム, ライヤット		藤田富子 1-1-21, 1-3-98, 1-10-11,

- 1-10-30, 1-12-7, 2-6-6
- 藤田とら(藤田トラ) 1-6-84,
1-9-中付1
- 藤間アサヨ 1-2-32, 1-2-34,
1-5-63, 1-11-8
- 伏見猛弥 2-7-26
- 藤本きみ 1-11-34
- 藤山幸子 1-10-38
- 藤原正治 2-4-22
- 藤原孝夫 1-7-12
- 藤原ナホエ 2-1-24
- 淵上敏子 1-4-カット
- 船田みさを 1-3-33
- 古市よし子 1-9-69
- 古荘嘉子 2-8-15, 2-11-7
- ベルガー, エディット(ベルガー,
エデット、ベルガー, エディ
ス) 1-4-64, 1-5-53,
2-6-20
- 編集室(本誌編集室、大日本婦人会
本部総務局総務部編集室、大
日本婦人会本部編集室、本部
編集室) 1-5-(6), 1-6-(9),
1-7-(1), 1-7-32, 1-7-56,
1-8-表紙裏, 1-8-前付1,
1-8-66, 1-8-88, 1-9-70,
1-10-32, 1-10-72, 1-11-56,
1-11-67, 1-11-72, 1-12-27,
1-12-48, 1-12-70, 1-12-72,
2-1-28, 2-1-37, 2-1-70,
2-1-72, 2-2-前付3, 2-2-44,
2-2-50, 2-2-52, 2-3-50,
2-3-52, 2-4-26, 2-4-31,
2-6-16, 2-6-32, 2-8-28, 2-8-
(33), 2-9-(33), 2-11-2,
2-11-21, 2-11-32
- 帆足みゆき 1-1-21, 1-1-101,
1-7-71, 1-10-44, 2-2-22
- 星野 達 1-5-87, 1-7-74, 1-8-84,
1-10-51, 1-12-50, 2-1-29
- 星野立子 1-1-104, 1-2-90,
1-3-104, 1-4-88, 1-5-82,
1-6-88, 1-7-84, 1-8-83,
1-9-69
- 星野輝興 1-6-14
- 星野 操 1-1-70, 2-12-28
- 保 島 1-2-89
- 細川武子 1-5-63
- 穂積重遠 1-1-66, 1-2-80
- 穂積ナカ 1-7-12, 1-11-8, 2-12-8
- 堀内長子 1-4-87, 1-5-79, 1-6-86,
1-7-82, 1-8-73, 1-9-65
- 堀部ハル 2-12-18
- 本会沖縄県支部 1-12-62
- 本誌記者(本誌特派記者)→記者
- 本誌編集室(本部編集室)→編集室
- 本庄 繁 1-1-19, 1-12-16, 1-12-35
- 本田外子 1-11-34
- 本部貯蓄部→大日本婦人会本部貯蓄
部
- 本間豊乃 2-1-24
- ま
- 前田多門 1-1-48
- 前田若尾 1-7-70, 2-5-20
- 正木作一 1-3-33
- 増子正宏(増子正紘) 1-11-52,
2-7-15

真島長助	2-1-24	三浦シゲ(三浦しげ)	1-2-32,
益子善六	1-3-70		1-2-34, 1-11-8
増田ふみ	2-12-18	三浦 環	1-1-20
増田光生	2-8-25	三木安正	2-1-50
松 井	1-11-50	水野いつゑ	1-5-82
松井トシ	1-2-74	水野万寿子	1-8-6
松浦莫章	1-1-カット, 1-2-目次,	光武サダ	1-4-82
	1-2-カット, 1-3-カット,	南 次郎	2-12-23
	1-4-カット, 1-5-カット	南 普洋	1-12-39
松尾コウ	2-2-14	南 義郎	1-7-65, 1-8-47, 1-9-33,
松隈秀雄	1-8-64		1-10-21
松崎米子	1-8-84	南 出	2-12-2
松下 敏	2-2-14	宮川千幹	1-3-33
松田甚次郎	1-7-71	宮川マヨ	1-4-82
松田ふみ子	2-6-20	宮本馨太郎	1-7-46, 1-7-52
松平俊子	1-1-20, 2-9-1, 2-9-9,	宮本留子	1-11-50
	2-10-4, 2-12-18	宮脇須磨子	2-10-13
松平はま	1-12-20	三輪田繁子	1-9-33
松永末子	1-9-4	武藤カキハ	2-3-46
松永智恵	1-9-69	武藤静子	1-6-77
松野鶴平	2-12-23	武藤能婦子	1-2-32, 1-10-18,
松村文子	1-2-73		2-2-21
松本いくよ(松本幾代)	1-7-24,	村井柳子	2-6-4
	2-4-23	村岡花子	1-2-32, 1-2-34, 1-5-68,
松本謙二	1-1-カット		1-7-70, 1-11-8
松本 幸	1-3-99, 2-1-78, 2-4-2	村上 都	1-7-84
松本マツエ	1-12-60	村越利恵	1-2-58
松本門外	1-2-カット, 1-3-カット,	村山於幸	2-2-14
	1-4-カット	室井アイ	1-6-64
松山みどり	1-6-43	目賀田光	1-11-4
馬淵和子	1-1-21	毛利誠子	1-3-100
丸岡孝子	2-10-29	持永義夫	1-10-18
丸山栄子	1-3-33	元岡久美子	1-8-82
満洲国防婦人会会員一同	1-3-19	本山幸子	1-11-50

本山寿子	1-6-64	1-8-68, 1-8-74, 1-9-65,
森田三郎	2-12-18	2-10-13
森たか子	1-7-58	山中省二
森上ハツ	1-5-72	1-11-52
森川規矩	2-6-28	山上憶良
森重静夫	1-9-17	1-2-13
守屋 東	1-5-71	山畑阿利一
守屋磐村	1-5-53	1-1-(2)
森山 豊	1-9-17	山辺久子
諸岡冬子	1-5-73	1-7-73
		山部赤人
		1-1-13
		山 本
		1-1-106
		山本和夫
		1-7-36
		山元時得子
		1-3-104
		山本はな
		2-2-14
		山森藤松
		2-2-14
		湯川元威
		2-4-4
		湯沢三千男
		1-3-50
		横田房子
		1-7-59
		横浜市支部
		2-10-30
		横山美智子
		1-1-20
		吉江太計子
		1-3-100
		吉江洗穂
		1-2-30
		吉岡弥生
		1-1-78, 1-5-63, 1-7-70,
		2-10-13

や

八十島稔	1-1-(1)	
矢野常雄	2-8-3	
矢部とみ	2-3-32	
山内禎子	1-1-14, 1-3-14, 1-5-14,	
	1-9-8, 1-12-35, 2-2-6, 2-3-8,	
	2-6-1, 2-8-1, 2-10-1, 2-12-1,	
	2-12-23	
山形県支部	2-2-43	
山口弘道	1-11-52	
山口県出雲村支部	2-3-28	
山崎小五郎	2-12-28	
山崎妙智尼	2-2-33	
山下せう	1-10-32	
山下鉄之輔	1-1-86, 1-2-42,	
	1-3-88, 1-4-68, 1-5-56,	
	1-6-70, 1-7-76	
山田明子	1-3-99	
山田応水	1-4-(1)	
山田わか	1-1-66, 1-2-80	
山高しげり	1-2-32, 1-2-34,	
	1-2-56, 1-5-63, 1-5-64,	
	1-5-80, 1-6-87, 1-7-82,	
		1-8-68, 1-8-74, 1-9-65,
		2-10-13
		1-11-52
		1-2-13
		1-1-(2)
		1-7-73
		1-1-13
		1-1-106
		1-7-36
		1-3-104
		2-2-14
		2-2-14
		2-4-4
		1-3-50
		1-7-59
		2-10-30
		1-1-20
		1-3-100
		1-2-30
		1-1-78, 1-5-63, 1-7-70,
		2-10-13
		1-12-20
		2-2-14
		2-6-(33),
		2-7-(33), 2-8-10,
		2-9-裏表紙, 2-10-裏表紙,
		2-11-裏表紙, 2-12-裏表紙
		1-7-70
		1-11-34
		2-2-14
		1-11-34
		1-8-20
		1-6-88, 1-9-68
		2-2-14

吉屋信子 1-1-66, 1-2-80
米窪満亮 2-12-28
米山久子 1-10-3
ヨルダン, レニ 1-11-68

ら

力石喜乃子 2-3-47, 2-8-28
李田玗禎 1-3-33

わ

若林つや 1-7-59

若林光枝 1-6-64
鷺尾幾子 2-2-34
和田和作(和田) 1-2-89, 1-3-106,
1-5-88, 1-6-47, 2-5-33

渡辺 瑛 1-1-カット

渡辺きみ 1-6-64

渡辺利則 2-9-9

渡辺とめ 2-1-36, 2-3-14

渡辺のり 1-4-82

渡辺ハマ 2-1-1

渡辺フヂ 1-7-64